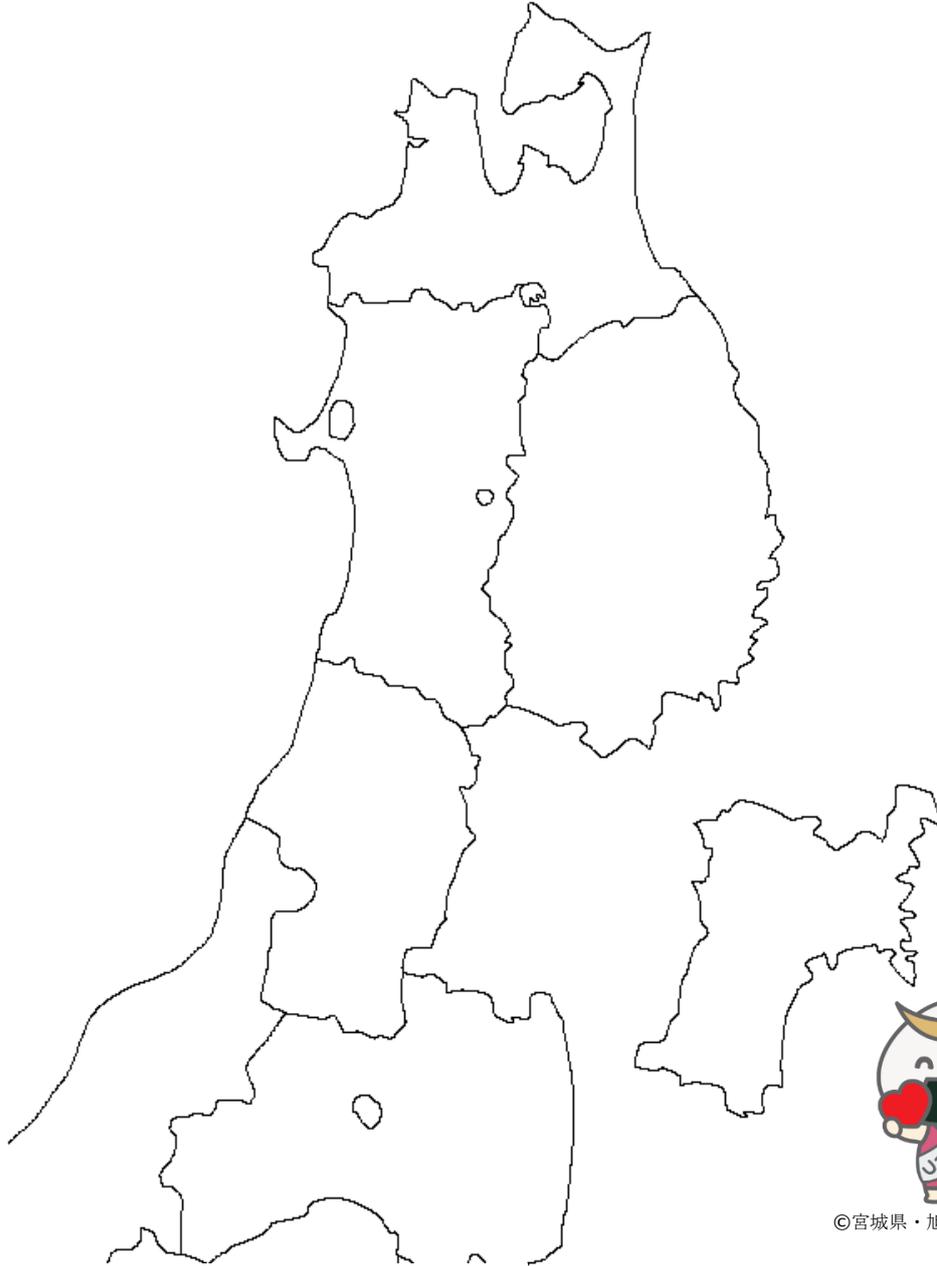


宮 城 県 の 献 血

— 令和 5 年度血液事業の実績 —



©宮城県・旭プロダクション



©宮城県・旭プロダクション

宮 城 県

宮城県赤十字血液センター

(令 和 6 年 6 月)

輸血用血液無償原則の決議

昭和 23 年第 17 回赤十字国際会議決議

血液は、与えるものも受けるものも可能なかぎり無償の原則をもとに、普遍的に実施すること。

献血の推進について

昭和 39 年 8 月 21 日閣議決定

政府は、血液事業の現状にかんがみ、可及的速やかに保存血液を献血により確保する体制を確立するため、国及び地方公共団体による献血思想の普及と献血の組織化を図るとともに、日本赤十字社または地方公共団体による献血受入れ体制の整備を推進するものとする。

WHO（世界保健機構）勧告

昭和 50 年第 28 回WHO総会

無償献血を基本とする国営の血液事業を推進すること。

安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律（抜粋）

（昭和 31 年法律第 160 号）

（目的）

第一条

この法律は、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正な使用の推進のために必要な措置を講ずるとともに、人の血液の利用の適正及び献血者等の保護を図るために必要な規制を行うことにより、国民の保健衛生の向上に資することを目的とする。

（基本理念）

第三条

血液製剤は、その原料である血液の特性にかんがみ、その安全性の向上に常に配慮して、製造され、供給され、又は使用されなければならない。

- 血液製剤は、国内自給（国内で使用される血液製剤が原則として国内で行なわれる献血により得られた血液を原料として製造されることをいう。以下同じ。）が確保されることを基本とするとともに、安定的に供給されるようにしなければならない。
- 血液製剤は、献血により得られる血液を原料とする貴重なものであること、及びその原料である血液の特性にかんがみ、適正に使用されなければならない。
- 国、地方公共団体その他の関係者は、この法律に基づく施策の策定及び実施に当たっては、公正の確保及び透明性の向上が図られるよう努めなければならない。

はじめに

宮城県の血液事業は昭和 36 年の東北血液銀行設立以来、県民の皆様の温かい善意と市町村をはじめとする献血推進団体の御尽力により進展して参りました。

令和 5 年度は、90,457 人の方々に献血いただき、本県の必要献血者数（88,073 人）に対して 102.7%の達成率となりました。医療機関に対し安定的に血液製剤を供給することができたことは、県民の皆様と関係者の皆様の御協力の賜物であると深く感謝申し上げます。

しかしながら、将来に目を向けますと、今後、少子高齢化の進展により献血可能人口が減少していくのに加え、10 代～30 代の若年層の献血率は減少傾向が続いており、本県においても、若年層に対する献血の普及推進が急務となっております。

こうした状況から、昨年度に引き続き令和 6 年度も、若者の人気と実力を兼ね揃えたプロサッカーチームのベガルタ仙台とのコラボにより、7 月の『愛の血液助け合い運動』の期間を含む 7 月から 8 月に、献血普及推進キャンペーンを実施するほか、献血セミナーや学校献血の普及を目的として県内の高等学校・大学等を対象に学校訪問を積極的に取り組むなど、若年層の献血に関する理解の向上に努めてまいります。

他方、血液製剤の性質に目を向けますと、血液製剤は人体から採取された血液を原料としていることから、有限で貴重なものであると同時に、免疫性、感染性などの副作用や合併症の危険性を完全に排除することができない特徴があります。このため、血液製剤の使用にあたり、倫理的観点に基づく配慮と、その適正な使用を推進する必要があるとございます。

本県におきましては、平成 3 年に輸血療法に係る知識・技術の向上を目的とした「宮城県臨床輸血研究会」が、また、平成 19 年に、血液製剤の使用適正化を図ることを目的とした「宮城県合同輸血療法委員会」がそれぞれ発足しており、以来、安全で適正な輸血医療の確立に向けて、多大な貢献、尽力をされております。

今後も市町村や赤十字血液センターをはじめとする関係機関と一体となって献血の推進を図り、血液の安定供給に努めてまいりたいと考えておりますので、引き続き、県民の皆様の幅広い御理解と御協力をお願いします。

最後になりましたが、この「宮城県の献血」の作成にあたり、多くの関係者の御協力をいただきました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

令和 6 年 6 月

宮城県保健福祉部薬務課長

千田 恵

ご あ い さ つ

日頃から献血にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

献血は手術の際の輸血にとどまらず、がん治療や移植医療などの高度医療を支えています。令和5年度も多くの方に献血いただき皆様の善意を患者さんに届けることができました。

毎年延べ9万人を超える方々が献血にご協力くださる中、10～30代の方が徐々に減少してきています。私たちは県、市町村をはじめ関係諸機関のご支援をいただきながら若い世代への献血の普及啓発に取り組んでまいりました。たとえば赤十字職員が高校や大学を訪問して献血セミナーを通じて献血の知識を深めてもらったり献血バスを派遣して学校で献血を体験してもらったり、若い人たちが居ながらにして献血に接する機会を提供しています。また小・中学生向けには血液センターの施設見学などを含む「けんけつ kids サマースクール」等を随時開催して、献血可能年齢に達する前から保護者の皆様と一緒に献血に関心を持ってもらえるよう努めています。今年度もこの運動を一層加速させて一校でも多くの学校を訪問し一人でも多くの見学者を招待したいと思います。献血が未来の大人たちが共助の心を育む一つのきっかけになれば幸いです。

宮城県赤十字血液センターはこれからも献血いただく方々の安全と血液製剤の安定供給に努めてまいりますのでどうぞよろしくごお願い申し上げます。

令和6年6月

宮城県赤十字血液センター
所長 鈴木 聡

目 次

I 令和 5 年度宮城県の献血の概要

1. 令和 5 年度献血状況

(1)献血目標	1
(2)献血実績	2
(3)受付・献血状況	2
(4)年度別献血者数の推移	3
(5)職業別・男女別献血者数	3
(6)年代別・男女別献血者数	4
(7)年度別・年代別献血者数、献血率の推移	5
(8)10代から30代の献血者数の推移	7
(9)高校生の献血状況	7
(10)施設別献血状況	8
(11)年度別初回献血者数の推移	8
(12)月別・施設別献血状況	9
(13)年度別移動採血と献血ルームの1稼動平均献血者数の推移	10
(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況	11
(15)市町村別献血状況	12
(16)月別・市町村別献血状況	13
(17)年度別・市町村別献血者数の推移	16
(18)献血協力学校一覧	19
(19)市町村別移動採血実施場所(実数)	19

2. 令和 5 年度不採血状況

(1)不採血状況	20
(2)年度別不採血者数の推移	20

II 令和 5 年度宮城県の血液製剤供給の概要

1. 令和 5 年度供給状況

(1)保健所別供給状況	21
(2)年度別県内供給状況の推移	22
(3)年度別・保健所別供給状況	22
(4)年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)	23
(5)月別輸血用血液供給状況	23

Ⅲ 令和5年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制	24
2. 血液製剤の使用適正化対策	24
3. 若年層に向けた献血啓発事業等	26
4. 令和5年度表彰	27
5. その他献血関連事業	29
6. 令和5年度広報資料等の作成配布	30
7. 令和5年度献血推進行事開催状況	31
8. 学校・企業等への訪問について	32
9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介	32

Ⅳ 東北ブロック血液センター業務

1. 令和5年度製造状況	33
2. 令和5年度供給状況	
(1) 輸血用血液供給状況	33
(2) 輸血用血液の需給調整状況	34
3. 令和5年度原料血漿確保状況	
(1) 原料血漿確保状況	34
(2) 年度別原料血漿確保量の推移	34
4. 令和5年度検査状況	
(1) 献血種類別検査不合格状況	35
(2) 年度別・検査項目別検査不合格数の推移	35

Ⅴ 参考資料

1. 広域事業運営について	36
2. 令和5年度都道府県別献血状況	37
3. 令和5年度都道府県別供給状況	38
4. 献血受入機関	39
5. 血液製剤供給機関	39
6. 宮城県の献血のあゆみ	40
7. 宮城県献血推進協議会条例	44
8. 宮城県献血推進協議会名簿	45

I 令和5年度宮城県の献血の概要

1. 令和5年度献血状況

(1) 献血目標

必要献血者数は 88,073 人。前年度より、3,881 人少ない目標であった。

(人)

		200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板 献血	計		
必要献血者数		1,752 [1,489]	59,497 [59,440]	15,105 [19,343]	11,719 [11,682]	88,073 [91,954]		
構成比		2.0%	67.6%	17.1%	13.3%	100%		
献血 目標	献血ルーム	必要献血者数	1,005 [733]	24,479 [21,780]	15,105 [19,343]	11,719 [11,682]	52,308 [53,538]	
		構成比	1.9%	46.8%	28.9%	22.4%	100%	
	移動採血	必要献血者数	747 [756]	35,018 [37,660]			35,765 [38,416]	
		構成比	2.1%	97.9%			100%	
	移動採血 内訳	仙台市	必要献血者数	290 [289]	6,274 [9,672]			6,564 [9,961]
			構成比	4.4%	95.6%			100%
		仙台市を 除く 市町村	必要献血者数	457 [467]	28,744 [27,988]			29,201 [28,455]
			構成比	1.6%	98.4%			100%

※[]内は、令和4年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA、アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

日本赤十字社は、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っており、血液製剤の在庫は個々の都道府県単位ではなく広域的に一元管理することで、血液型別、製剤別のアンバランス是正、需要に見合った適切な採血計画の策定及び血液製剤の安定供給と有効活用を図っている。

東北6県の血液製剤を製造する日本赤十字社東北ブロック血液センターが所在する宮城県は、距離的条件から、採血後製剤化までの時間制限が短い血漿製剤用の血漿献血を重点的に担うこととなった。また、医療需要に応じた血液を確保するため、400mL 献血の推進に努めている。

(2) 献血実績

必要献血者数 88, 073 人に対して、献血者数は 90, 457 人であった。

(人)

			200mL 献血	400mL 献血	血漿献血	血小板献血	計	
献血者数			2,234 [1,752]	60,984 [59,497]	16,971 [15,105]	10,268 [11,719]	90,457 [88,073]	
構成比			2.5%	67.4%	18.8%	11.4%	100%	
献血実績	献血ルーム	献血者数	1,250 [1,005]	22,761 [24,479]	16,971 [15,105]	10,268 [11,719]	51,250 [52,308]	
		構成比	2.4%	44.4%	33.1%	20.0%	100%	
	移動採血	献血者数	984 [747]	38,223 [35,018]			39,207 [35,765]	
		構成比	2.5%	97.5%			100%	
	移動採血内訳	仙台市	献血者数	132 [290]	3,464 [6,274]			3,596 [6,564]
			構成比	3.7%	96.3%			100%
		仙台市を除く市町村	献血者数	215 [457]	5,553 [28,744]			5,768 [29,201]
			構成比	3.7%	96.3%			100%

※[]内は、令和5年度の必要献血者数

※献血ルームは、仙台市内に2か所設置(AOBA、アエル20)している。

※移動採血は、献血バスと出張採血との合算である。出張採血は、会議室等に採血ベッドを設置して採血する方法である。

(3) 受付・献血状況

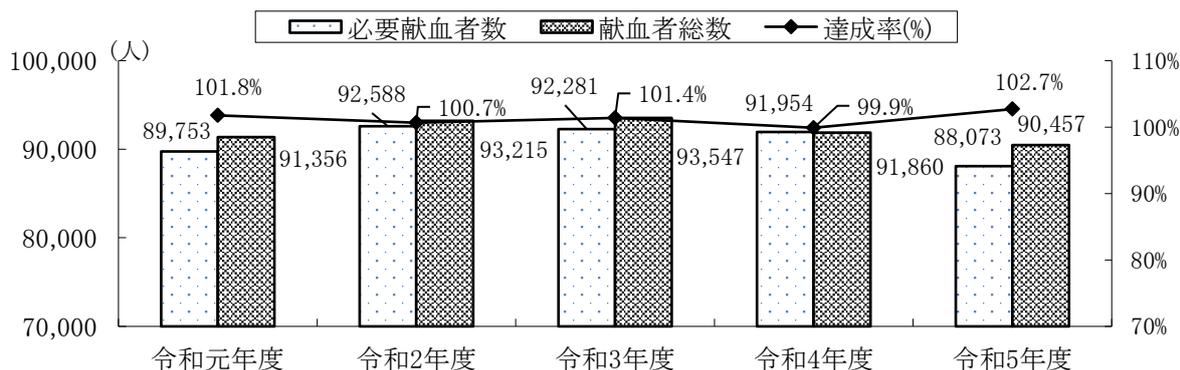
献血受付者は101,414人であり、そのうち90,457人から献血の協力があった。

(人)

	献血受付数			献血者数			不採血者数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	731	2,424	3,155	612	1,622	2,234	119	802	921
400mL 献血	48,831	20,308	69,139	45,265	15,719	60,984	3,566	4,589	8,155
血漿献血	10,838	6,471	17,309	10,751	6,220	16,971	87	251	338
血小板献血	9,366	2,445	11,811	8,885	1,383	10,268	481	1,062	1,543
合計	69,766	31,648	101,414	65,513	24,944	90,457	4,253	6,704	10,957

(4) 年度別献血者数の推移

令和5年度献血者数は90,457人であり、目標達成率は102.7%であった。

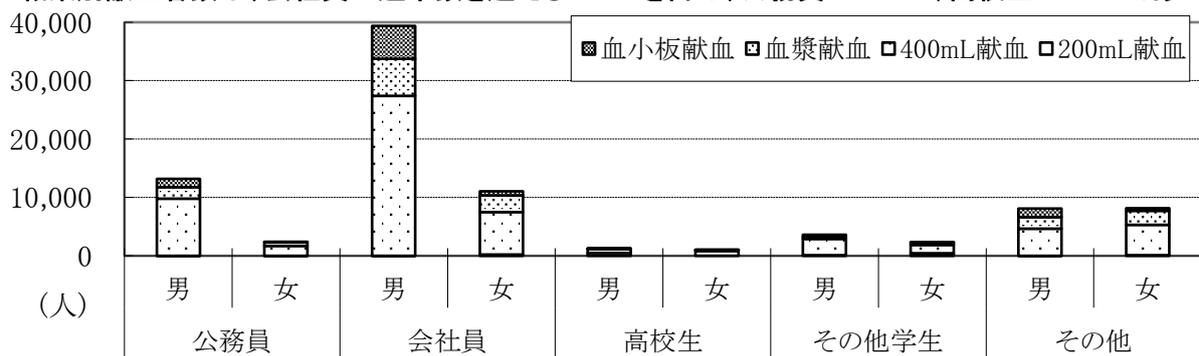


(人)

			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
必要献血者数			89,753	92,588	92,281	91,954	88,073
献血者総数			91,356	93,215	93,547	91,860	90,457
達成率			101.8%	100.7%	101.4%	99.9%	102.7%
献血種別 献血者数	200mL 献血	必要献血者数	2,126	1,759	1,759	1,489	1,752
		実績	2,875	1,904	2,304	2,034	2,234
		達成率	135.2%	108.2%	131.0%	136.6%	127.5%
	400mL 献血	必要献血者数	57,985	58,951	58,951	59,440	59,497
		実績	58,041	58,425	59,089	59,816	60,984
		達成率	100.1%	99.1%	100.2%	100.6%	102.5%
	血漿献血	必要献血者数	20,211	18,892	18,832	19,343	15,105
		実績	21,580	21,439	20,731	18,650	16,971
		達成率	106.8%	113.5%	110.1%	96.4%	112.4%
	血小板献血	必要献血者数	9,431	12,986	12,739	11,682	11,719
		実績	8,860	11,447	11,423	11,360	10,268
		達成率	93.9%	88.1%	89.7%	97.2%	87.6%

(5) 職業別・男女別献血者数

職業別献血者数は、会社員が過半数を超える55.8%を占め、公務員が17.2%、高校生が2.5%であった。

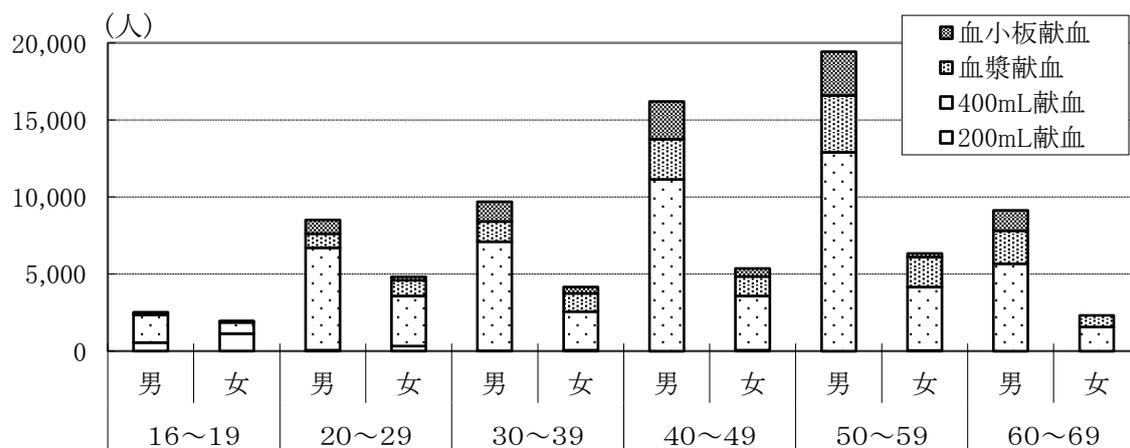


(人)

献血種別	公務員		会社員		高校生		その他学生		その他		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	4	22	16	199	477	846	95	440	20	115	612	1,622
400mL 献血	9,761	1,675	27,357	7,275	704	147	2,817	1,410	4,626	5,212	45,265	15,719
血漿献血	1,998	582	6,396	2,841	28	12	338	409	1,991	2,376	10,751	6,220
血小板献血	1,410	112	5,625	744	28	2	374	75	1,448	450	8,885	1,383
合計	13,173	2,391	39,394	11,059	1,237	1,007	3,624	2,334	8,085	8,153	65,513	24,944
構成比	15,564		50,453		2,244		5,958		16,238		90,457	
	17.2%		55.8%		2.5%		6.6%		18.0%		100%	

(6)年代別・男女別献血者数

年代別では、50代が最も多く全年齢の28.5%であり、次いで40代、30代、20代であった。また、男女別では、男女共に50代が最も多かった。

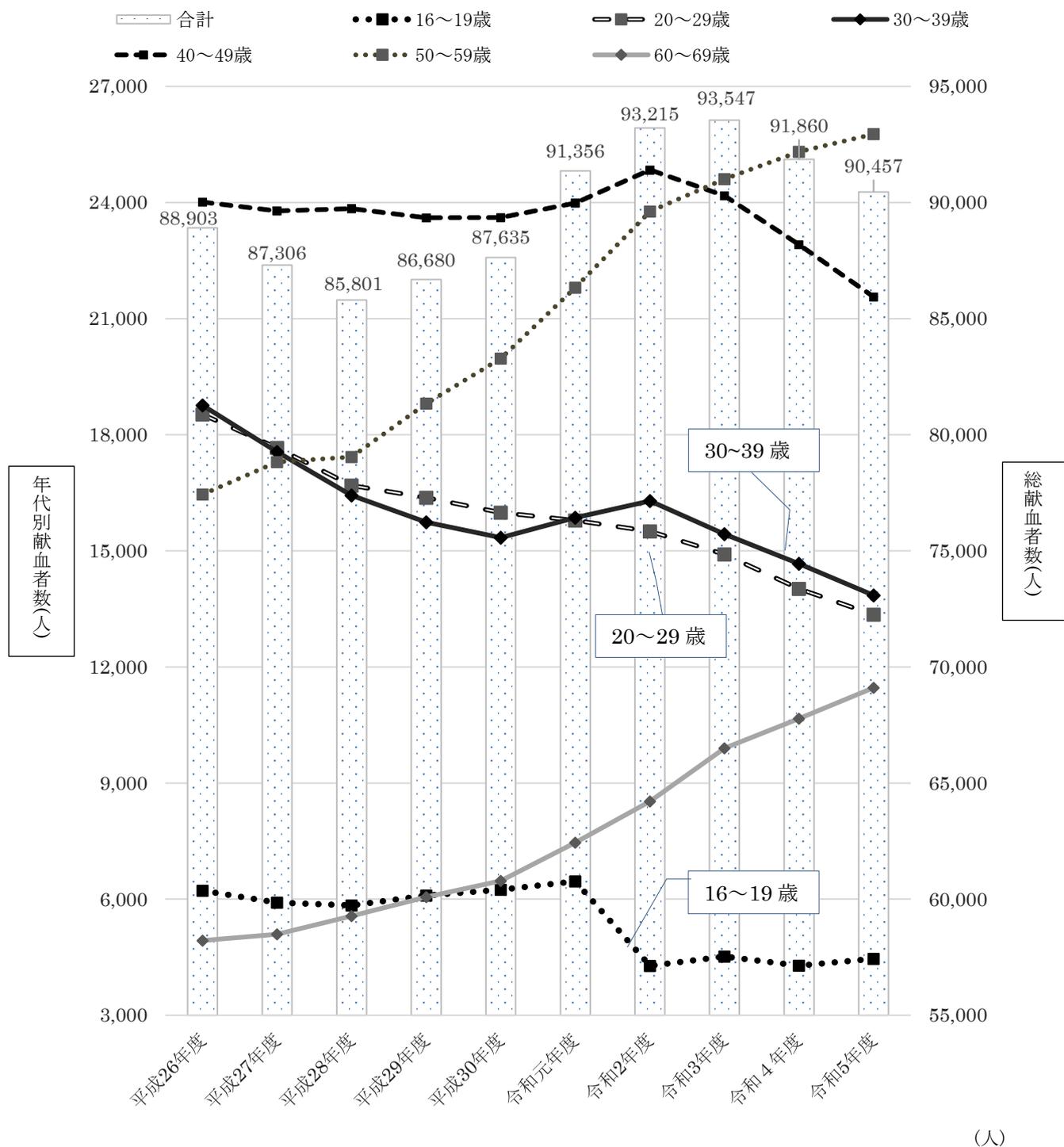


(人)

献血種別	16~19		20~29		30~39		40~49		50~59		60~69		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
200mL 献血	546	1,137	50	338	9	51	3	58	3	34	1	4	612	1,622
400mL 献血	1,803	722	6,660	3,237	7,089	2,523	11,136	3,530	12,906	4,136	5,671	1,571	45,265	15,719
血漿献血	79	71	917	1,017	1,308	1,182	2,614	1,262	3,692	1,940	2,141	748	10,751	6,220
血小板献血	91	13	894	237	1,291	399	2,447	513	2,836	221	1,326	0	8,885	1,383
合計	2,519	1,943	8,521	4,829	9,697	4,155	16,200	5,363	19,437	6,331	9,139	2,323	65,513	24,944
構成比	4,462		13,350		13,852		21,563		25,768		11,462		90,457	
	4.9%		14.8%		15.3%		23.8%		28.5%		12.7%		100%	

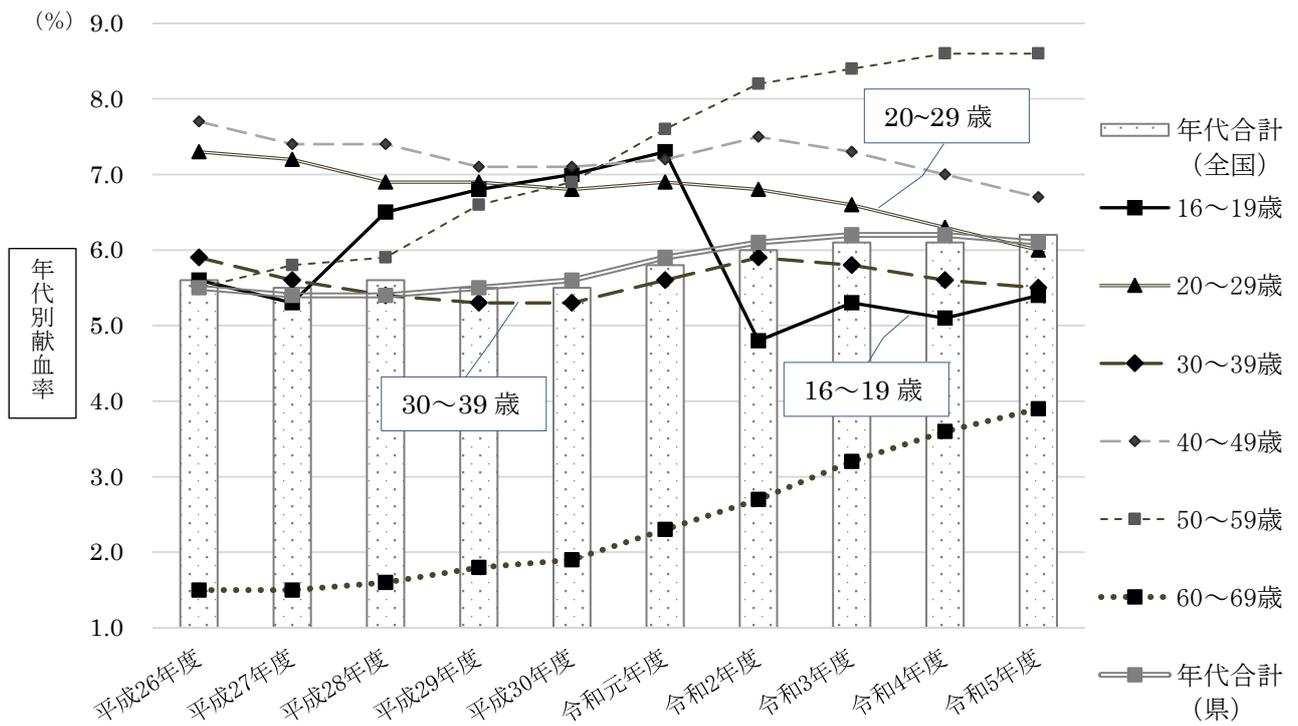
(7)年度別・年代別献血者数、献血率の推移

少子高齢化が進む中、若年層(10代、20代、30代)の将来に向けた献血基盤確保が喫緊の課題となっている。



(人)

	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
16~19歳	6,221	5,911	5,841	6,096	6,246	6,459	4,279	4,518	4,280	4,462
20~29歳	18,524	17,662	16,690	16,371	15,991	15,788	15,503	14,907	14,023	13,350
30~39歳	18,760	17,555	16,434	15,743	15,340	15,855	16,288	15,434	14,667	13,852
40~49歳	24,010	23,785	23,842	23,604	23,610	23,987	24,844	24,178	22,912	21,563
50~59歳	16,457	17,298	17,429	18,809	19,973	21,805	23,773	24,607	25,315	25,768
60~69歳	4,931	5,095	5,565	6,057	6,475	7,462	8,528	9,903	10,663	11,462
合計	88,903	87,306	85,801	86,680	87,635	91,356	93,215	93,547	91,860	90,457



(%)

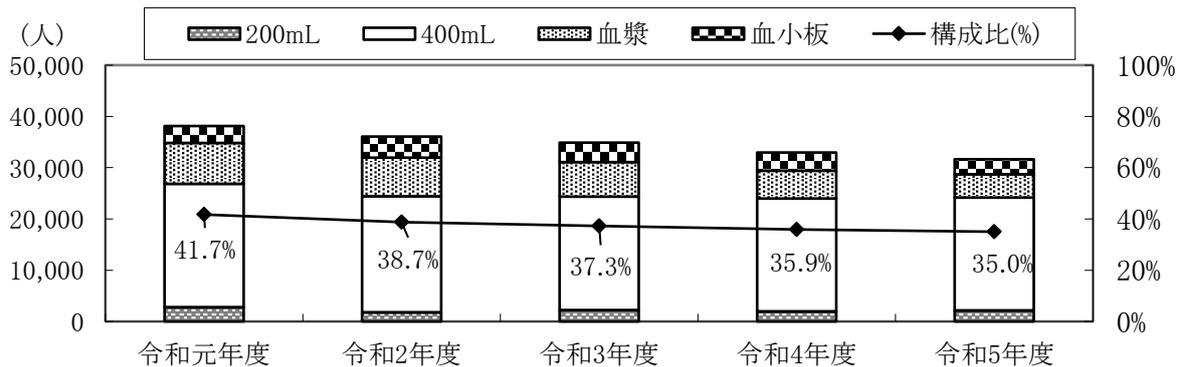
	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
16～19 歳	5.6	5.3	6.5	6.8	7.0	7.3	4.8	5.3	5.1	5.4
20～29 歳	7.3	7.2	6.9	6.9	6.8	6.9	6.8	6.6	6.3	6.0
30～39 歳	5.9	5.6	5.4	5.3	5.3	5.6	5.9	5.8	5.6	5.5
40～49 歳	7.7	7.4	7.4	7.1	7.1	7.2	7.5	7.3	7.0	6.7
50～59 歳	5.5	5.8	5.9	6.6	6.9	7.6	8.2	8.4	8.6	8.6
60～69 歳	1.5	1.5	1.6	1.8	1.9	2.3	2.7	3.2	3.6	3.9
年代合計 (県)	5.5	5.4	5.4	5.5	5.6	5.9	6.1	6.2	6.2	6.1
年代合計 (全国)	5.6	5.5	5.6	5.5	5.5	5.8	6.0	6.1	6.1	6.2

※献血率(%):各年代の献血可能人口に対する献血者数の割合。

※献血可能年齢:16 歳～69 歳

(8) 10代から30代の献血者数の推移

10代から30代の献血者数は31,664人で、献血者全体に占める割合は35.0%と減少している。

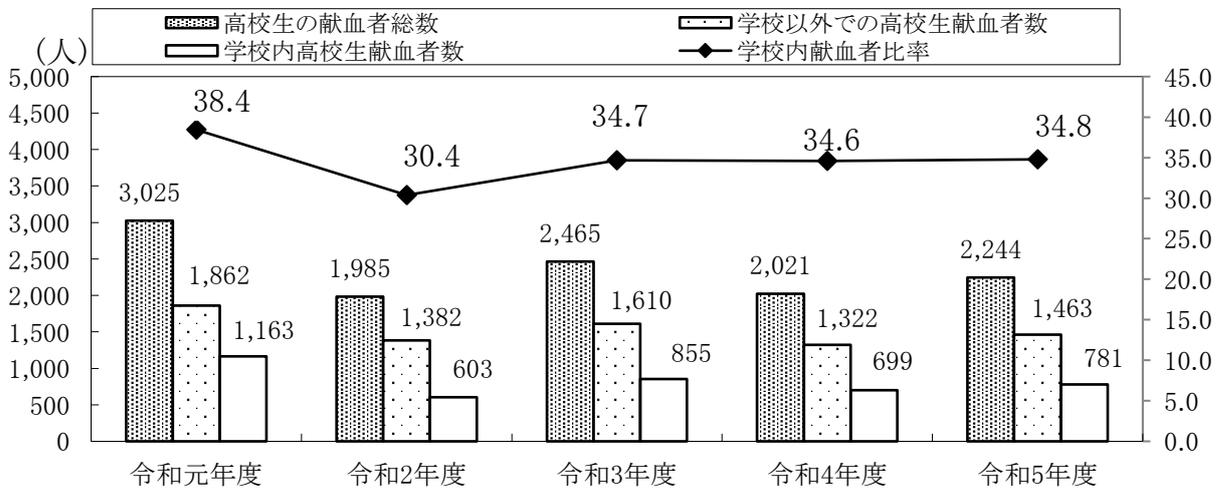


献血種別	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL	743	2,024	2,767	475	1,303	1,778	600	1,592	2,192	519	1,396	1,915	605	1,526	2,131
400mL	17,034	7,045	24,079	15,836	6,799	22,635	15,574	6,566	22,140	15,436	6,651	22,087	15,552	6,482	22,034
血漿	4,030	3,974	8,004	3,697	3,823	7,520	3,115	3,618	6,733	2,577	2,830	5,407	2,304	2,270	4,574
血小板	2,522	730	3,252	3,054	1,083	4,137	2,700	1,094	3,794	2,565	996	3,561	2,276	649	2,925
合計	24,329	13,773	38,102	23,062	13,008	36,070	21,989	12,870	34,859	21,097	11,873	32,970	20,737	10,927	31,664
年度献血者数	91,356			93,215			93,547			91,860			90,453		
構成比	41.7%			38.7%			37.3%			35.9%			35.0%		

※構成比(%): 総献血者に占める、10代から30代の献血者人数の割合。

(9) 高校生の献血状況

献血実施高等学校数は前年度と比較して4校増加し17校となった。高校生の献血者総数は2,244人で、前年度と比較して223人の増加となった。



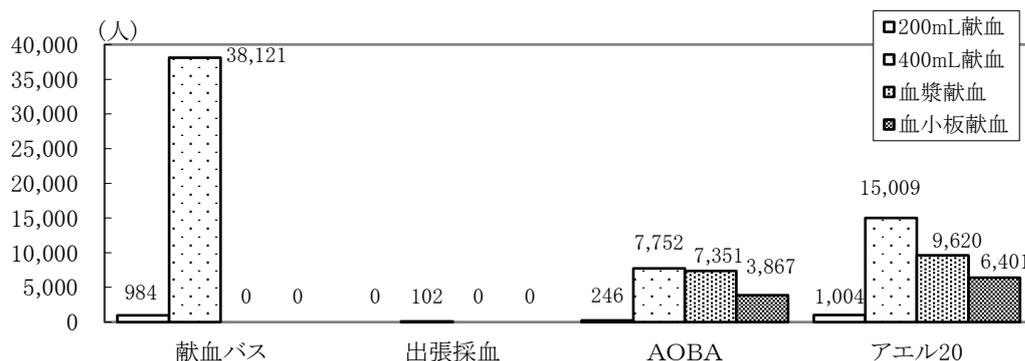
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
県内の高等学校数(分校を含む)	校	94	95	95	95	96
県内の高等学校在学者数	人	58,803	57,157	55,329	54,112	53,555
高等学校 献血実施	献血実施高等学校数	校	27	17	15	13
	高等学校献血実施率	%	28.7	17.9	15.8	13.7
	延べ実施校数	校	30	21	22	18
	年複数回実施校数	校	3	3	5	4
	学校内高校生献血者数	人	1,163	603	855	699
高校生の献血者総数	人	3,025	1,985	2,465	2,021	2,244
学校以外での高校生献血者数	人	1,862	1,382	1,610	1,322	1,463
高校生の献血率	%	5.1	3.5	4.5	3.7	4.2
学校内献血者比率	%	38.4	30.4	34.7	34.6	34.8

※高等学校数・在学者数については宮城県企画部統計課発表「令和5年度学校基本調査結果報告」に基づく。

※高等専門学校については含まない。

(10)施設別献血状況

移動採血における献血者数は39,207人、献血ルームにおける献血者数は51,250人であった。

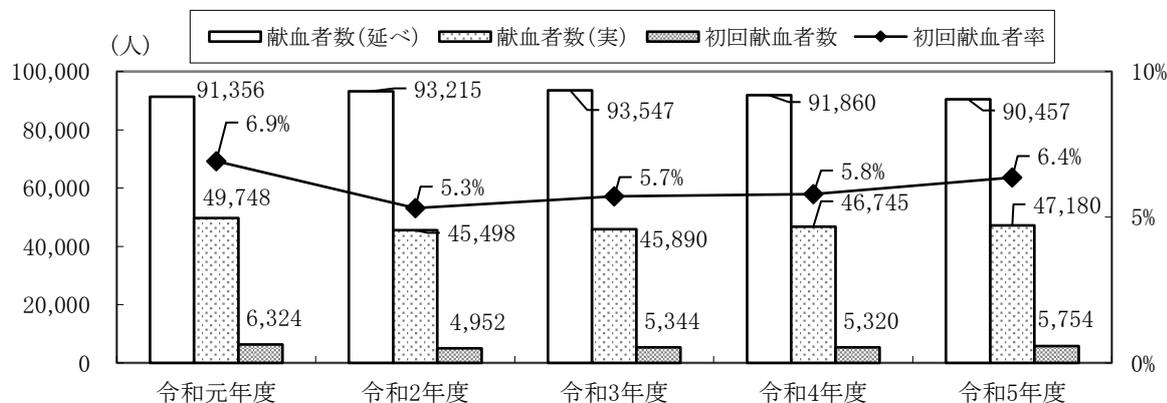


(人)

	移動採血			献血ルーム			合計
	献血バス	出張採血	計	AOBA	アエル20	計	
200mL 献血	984	0	984	246	1,004	1,250	2,234
400mL 献血	38,121	102	38,223	7,752	15,009	22,761	60,984
血漿献血				7,351	9,620	16,971	16,971
血小板献血				3,867	6,401	10,268	10,268
合計	39,105	102	39,207	19,216	32,034	51,250	90,457

(11)年度別初回献血者数の推移

初回献血者数は5,754人で、初回献血者率は6.4%と増加した。ただし、初回献血者に占める400mL献血者の割合は減少した。



(人)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
献血者数(延べ)	91,356	93,215	93,547	91,860	90,457
献血者数(実)	49,748	45,498	45,890	46,745	47,180
初回献血者数	6,324	4,952	5,344	5,320	5,754
初回400mL献血者数	4,550	3,792	3,922	4,034	4,333
初回献血者率	6.9%	5.3%	5.7%	5.8%	6.4%

※初回献血者率: 献血者数(延べ)に占める、初回献血者数の割合。

(12) 月別・施設別献血状況

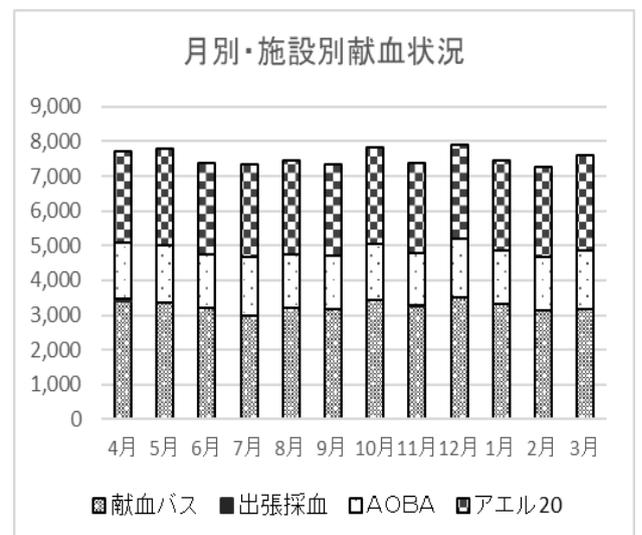
	献血バス				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	39	3,367			3,406
5月	155	3,190			3,345
6月	75	3,143			3,218
7月	65	2,934			2,999
8月	29	3,162			3,191
9月	67	3,097			3,164
10月	112	3,335			3,447
11月	118	3,113			3,231
12月	126	3,375			3,501
1月	142	3,165			3,307
2月	32	3,086			3,118
3月	24	3,154			3,178
合計	984	38,121			39,105

	出張採血				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	0	57			57
5月	0	0			0
6月	0	0			0
7月	0	0			0
8月	0	0			0
9月	0	0			0
10月	0	0			0
11月	0	45			45
12月	0	0			0
1月	0	0			0
2月	0	0			0
3月	0	0			0
合計	0	102			102

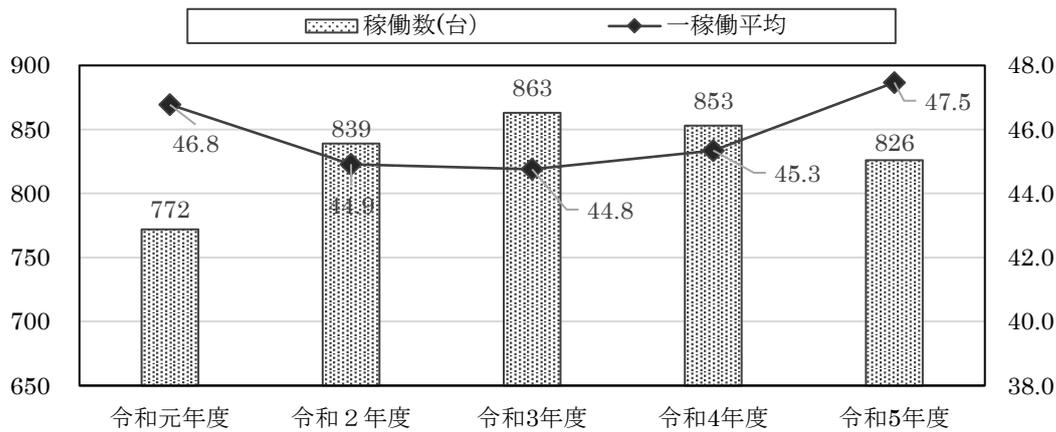
	AOBA				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	25	658	582	349	1,614
5月	15	741	620	298	1,674
6月	18	635	540	350	1,543
7月	23	648	658	346	1,675
8月	18	622	539	363	1,542
9月	23	630	552	356	1,561
10月	19	648	595	346	1,608
11月	23	610	591	294	1,518
12月	19	685	637	346	1,687
1月	21	605	654	257	1,537
2月	15	641	648	268	1,572
3月	27	629	735	294	1,685
合計	246	7,752	7,351	3,867	19,216

	アエル20				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	85	1,176	812	569	2,642
5月	80	1,229	884	578	2,771
6月	92	1,229	720	571	2,612
7月	100	1,191	808	577	2,676
8月	78	1,309	796	534	2,717
9月	90	1,242	734	545	2,611
10月	76	1,393	709	603	2,781
11月	62	1,236	731	559	2,588
12月	66	1,332	787	537	2,722
1月	71	1,232	851	466	2,620
2月	87	1,205	844	427	2,563
3月	117	1,235	944	435	2,731
合計	1,004	15,009	9,620	6,401	32,034

	総計				
	200mL	400mL	血漿	血小板	合計
4月	149	5,258	1,394	918	7,719
5月	250	5,160	1,504	876	7,790
6月	185	5,007	1,260	921	7,373
7月	188	4,773	1,466	923	7,350
8月	125	5,093	1,335	897	7,450
9月	180	4,969	1,286	901	7,336
10月	207	5,376	1,304	949	7,836
11月	203	5,004	1,322	853	7,382
12月	211	5,392	1,424	883	7,910
1月	234	5,002	1,505	723	7,464
2月	134	4,932	1,492	695	7,253
3月	168	5,018	1,679	729	7,594
合計	2,234	60,984	16,971	10,268	90,457

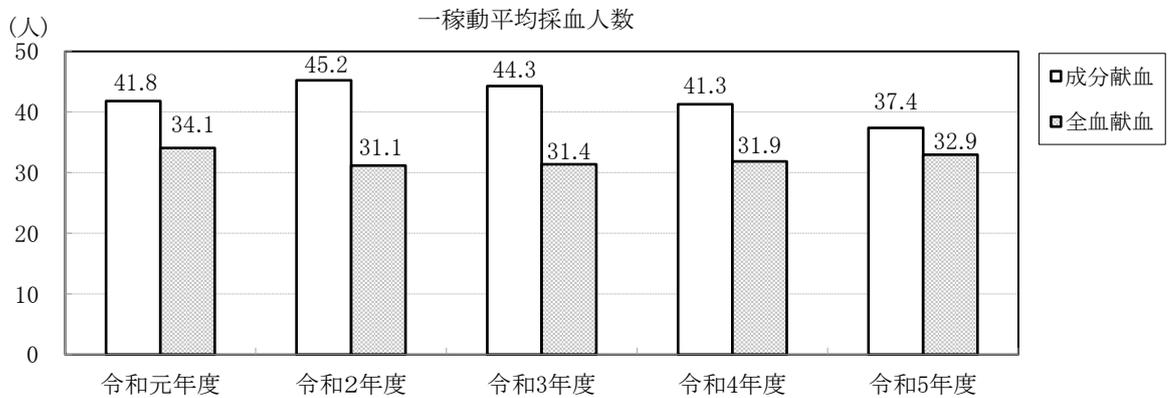


(13) 年度別移動採血と献血ルームの1稼働平均献血者数の推移
 (移動採血) 令和5年度の1稼働平均献血者数は47.5人であった。



年度	稼働数(台)		献血者数(人)		1稼働平均 献血者数
	稼働	月平均	人数	月平均	
令和元年度	772	64.3	36,109	3,009.1	46.8
令和2年度	839	69.9	37,684	3,140.3	44.9
令和3年度	863	71.9	38,626	3,218.8	44.8
令和4年度	853	71.1	38,678	3,223.2	45.3
令和5年度	826	68.8	39,207	3,267.3	47.5

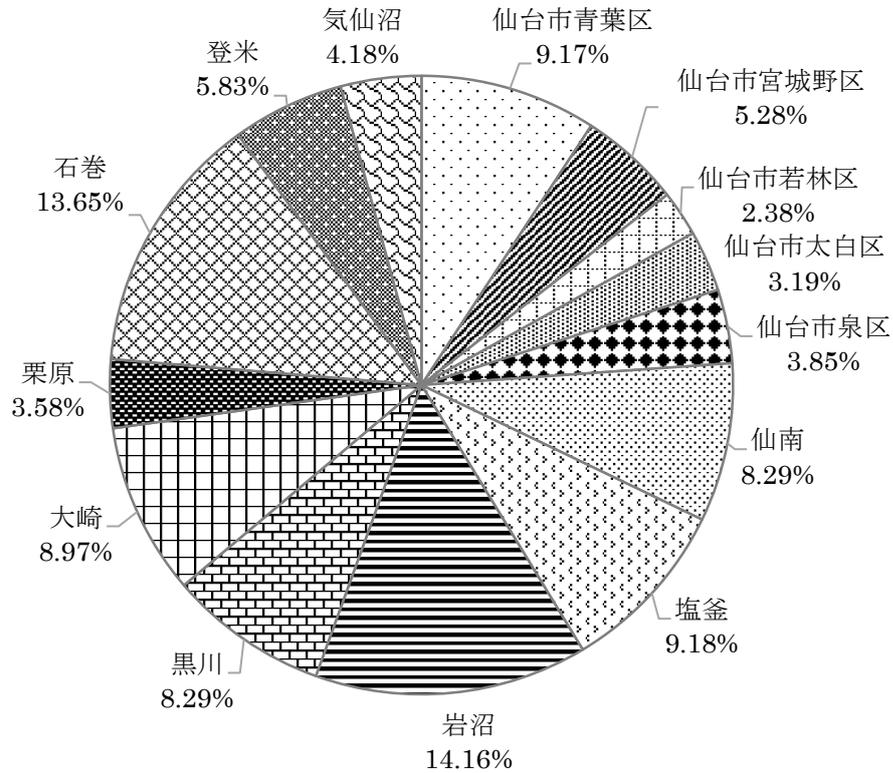
(献血ルーム) 令和5年度の1稼働平均献血者数は成分献血が37.4人、全血献血が32.9人であった。



年度	稼働数(日)		献血者数(人)						1稼働平均 採血人数	
			成分献血		全血献血		計			
	稼働	月平均	人数	月平均	人数	月平均	人数	月平均	成分	全血
令和元年度	728	60.7	30,440	2,536.7	24,807	2,067.3	55,247	4,603.9	41.8	34.1
令和2年度	727	60.6	32,886	2,740.5	22,645	1,887.1	55,531	4,627.6	45.2	31.1
令和3年度	726	60.5	32,154	2,679.5	22,767	1,897.3	54,921	4,576.8	44.3	31.4
令和4年度	727	60.6	30,010	2,500.8	23,172	1,931.0	53,182	4,431.8	41.3	31.9
令和5年度	729	60.8	27,239	2,269.9	24,011	2,000.9	51,250	4,270.8	37.4	32.9

(14)保健所別管内献血状況及び年度別献血状況

※献血ルーム献血分を除く保健所別献血状況



(人)

保健所 (支所)名	令和2年度				令和3年度				令和4年度				令和5年度			
	200mL	400mL	成分	合計												
合計	1,904	58,425	32,886	93,215	2,304	59,089	32,154	93,547	2,034	59,816	30,010	91,860	2,234	60,984	27,239	90,457
献血ルーム計	1,152	21,493	32,886	55,531	1,310	21,457	32,154	54,921	1,135	22,037	30,010	53,182	1,250	22,761	27,239	51,250
移動採血計	752	36,932	0	37,684	994	37,632	0	38,626	899	37,779	0	38,678	984	38,223	0	39,207
仙台市計	181	8,853	0	9,034	239	8,909	0	9,148	337	8,705	0	9,042	347	9,017	0	9,364
青葉区	36	3,258	0	3,294	55	3,192	0	3,247	104	3,048	0	3,152	132	3,464	0	3,596
宮城野区	45	2,407	0	2,452	36	2,348	0	2,384	17	2,185	0	2,202	24	2,048	0	2,072
若林区	1	683	0	684	0	692	0	692	3	733	0	736	28	907	0	935
太白区	20	1,195	0	1,215	36	1,307	0	1,343	50	1,213	0	1,263	51	1,199	0	1,250
泉区	79	1,310	0	1,389	112	1,370	0	1,482	163	1,526	0	1,689	112	1,399	0	1,511
仙南	43	3,019	0	3,062	36	2,626	0	2,662	42	2,841	0	2,883	51	3,201	0	3,252
塩釜	35	2,805	0	2,840	186	2,877	0	3,063	98	3,821	0	3,919	128	3,470	0	3,598
岩沼	153	5,207	0	5,360	152	5,605	0	5,757	137	5,631	0	5,768	128	5,424	0	5,552
黒川	42	2,823	0	2,865	80	3,415	0	3,495	53	3,027	0	3,080	49	3,200	0	3,249
大崎	62	3,863	0	3,925	55	3,715	0	3,770	42	3,484	0	3,526	69	3,448	0	3,517
栗原	13	1,577	0	1,590	31	1,419	0	1,450	24	1,353	0	1,377	11	1,391	0	1,402
石巻	80	5,200	0	5,280	69	5,393	0	5,462	53	5,243	0	5,296	60	5,291	0	5,351
登米	18	1,982	0	2,000	39	2,167	0	2,206	27	2,219	0	2,246	41	2,243	0	2,284
気仙沼	125	1,603	0	1,728	107	1,506	0	1,613	86	1,455	0	1,541	100	1,538	0	1,638

(15)市町村別献血状況

保健所(支所)・市町村名	必要献血者数(人)			献血者数(人)			献血種別構成比			移動採血稼働数(台)	移動採血1稼働当		達成率		全血献血における400mL献血率(%)	
	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分	200mL	400mL	成分		採血人数(人)	採血量(L)	200mL400mL	成分		
合計	1,752	59,497	26,824	2,234	60,984	27,239	2.5%	67.4%	30.1%					102.9%	101.5%	96.5%
献血ルーム計	1,005	24,479	26,824	1,250	22,761	27,239	2.4%	44.4%	53.1%					93.6%	101.5%	94.8%
AOBA	282	8,900	10,225	246	7,752	11,218	1.3%	40.3%	58.4%					87.1%	109.7%	96.9%
アエル20	723	15,579	16,599	1,004	15,009	16,021	3.1%	46.9%	50.0%					97.3%	96.5%	93.7%
移動採血計	747	35,018		984	38,223		2.5%	97.5%		826	47.5	18.7		109.4%		97.5%
仙台市	290	6,274		347	9,017		3.7%	96.3%		216.3	43.3	17.0		143.2%		96.3%
青葉区				132	3,464		3.7%	96.3%		79.5	45.2	17.8				96.3%
宮城野区				24	2,048		1.2%	98.8%		50.6	40.9	16.3				98.8%
若林区				28	907		3.0%	97.0%		21.5	43.5	17.1				97.0%
太白区				51	1,199		4.1%	95.9%		31.4	39.8	15.6				95.9%
泉区				112	1,399		7.4%	92.6%		33.3	45.4	17.5				92.6%
仙南	38	3,738		51	3,201		1.6%	98.4%		74.4	43.7	17.3		85.9%		98.4%
白石市	3	674		14	639		2.1%	97.9%		15.0	43.5	17.2		95.6%		97.9%
角田市	7	805		2	469		0.4%	99.6%		13.9	33.9	13.5		58.1%		99.6%
蔵王町	4	191		1	163		0.6%	99.4%		4.2	39.0	15.6		84.7%		99.4%
七ヶ宿町	3	22		2	21		8.7%	91.3%		1.0	23.0	8.8		93.6%		91.3%
大河原町	2	529		2	550		0.4%	99.6%		11.1	49.7	19.9		104.0%		99.6%
村田町	0	176		0	88		0.0%	100.0%		2.1	41.9	16.8		50.0%		100.0%
柴田町	12	990		15	843		1.7%	98.3%		17.7	48.5	19.2		85.4%		98.3%
川崎町	2	115		3	137		2.1%	97.9%		3.4	41.2	16.3		119.4%		97.9%
丸森町	5	236		12	291		4.0%	96.0%		6.0	50.5	19.8		124.5%		96.0%
塩釜	102	3,086		128	3,470		3.6%	96.4%		77.6	46.4	18.2		112.7%		96.4%
塩竈市	5	574		7	584		1.2%	98.8%		14.3	41.3	16.4		101.9%		98.8%
多賀城市	78	778		81	751		9.7%	90.3%		16.1	51.7	19.7		96.9%		90.3%
松島町	3	117		6	149		3.9%	96.1%		3.7	41.9	16.4		128.3%		96.1%
七ヶ浜町	1	258		1	239		0.4%	99.6%		5.0	48.0	19.2		92.6%		99.6%
利府町	15	1359		33	1,747		1.9%	98.1%		38.5	46.2	18.3		129.1%		98.1%
岩沼	71	3,757		128	5,424		2.3%	97.7%		119.9	46.3	18.3		144.7%		97.7%
名取市	65	2,748		123	4,559		2.6%	97.4%		98.2	47.7	18.8		166.2%		97.4%
岩沼市	1	504		2	402		0.5%	99.5%		10.7	37.8	15.1		79.9%		99.5%
亘理町	5	282		3	261		1.1%	98.9%		6.0	44.0	17.5		92.3%		98.9%
山元町	0	223		0	202		0.0%	100.0%		5.0	40.4	16.2		90.6%		100.0%
黒川	33	2,933		49	3,200		1.5%	98.5%		66.2	49.1	19.5		109.3%		98.5%
富谷市	18	1,596		17	1,592		1.1%	98.9%		32.3	49.8	19.8		99.7%		98.9%
大和町	15	719		32	964		3.2%	96.8%		21.8	45.7	18.0		134.9%		96.8%
大郷町	0	167		0	199		0.0%	100.0%		3.7	53.8	21.5		119.2%		100.0%
大衡村	0	451		0	445		0.0%	100.0%		8.4	53.0	21.2		98.7%		100.0%
大崎	81	4,045		69	3,448		2.0%	98.0%		69.4	50.7	20.1		85.2%		98.0%
大崎市	70	2,798		57	2,469		2.3%	97.7%		47.3	53.4	21.1		88.2%		97.7%
色麻町	5	153		1	162		0.6%	99.4%		3.0	54.3	21.7		104.5%		99.4%
加美町	3	644		3	403		0.7%	99.3%		9.3	43.7	17.4		62.7%		99.3%
涌谷町	1	135		0	91		0.0%	100.0%		2.6	35.0	14.0		67.2%		100.0%
美里町	2	315		8	323		2.4%	97.6%		7.2	46.0	18.2		103.5%		97.6%
栗原	10	1,584		11	1,391		0.8%	99.2%		27.0	51.9	20.7		87.9%		99.2%
栗原市	10	1,584		11	1,391		0.8%	99.2%		27.0	51.9	20.7		87.9%		99.2%
石巻	43	5,619		60	5,291		1.1%	98.9%		101.0	53.0	21.1		94.3%		98.9%
石巻市	40	3,803		50	3,875		1.3%	98.7%		76.0	51.6	20.5		102.0%		98.7%
東松島市	3	1,284		10	1,236		0.8%	99.2%		22.0	56.6	22.6		96.5%		99.2%
女川町	0	532		0	180		0.0%	100.0%		3.0	60.0	24.0		33.8%		100.0%
登米	17	2,368		41	2,243		1.8%	98.2%		43.2	52.9	21.0		95.2%		98.2%
登米市	17	2,368		41	2,243		1.8%	98.2%		43.2	52.9	21.0		95.2%		98.2%
気仙沼	62	1,614		100	1,538		6.1%	93.9%		31.0	52.8	20.5		96.5%		93.9%
気仙沼市	60	1,483		100	1,409		6.6%	93.4%		28.0	53.9	20.8		96.4%		93.4%
南三陸町	2	131		0	129		0.0%	100.0%		3.0	43.0	17.2		97.7%		100.0%

※達成率のうち「200mL400mL」欄は、200mL献血を1人、400mL献血を2人に換算して合算している。

(16) 月別・市町村別献血状況

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	200mL 献血	149	250	185	188	125	180	207	203	211	234	134	168	2,234
	400mL 献血	5,258	5,160	5,007	4,773	5,093	4,969	5,376	5,004	5,392	5,002	4,932	5,018	60,984
	成分献血	2,312	2,380	2,181	2,389	2,232	2,187	2,253	2,175	2,307	2,228	2,187	2,408	27,239
	合計	7,719	7,790	7,373	7,350	7,450	7,336	7,836	7,382	7,910	7,464	7,253	7,594	90,457
献血ルーム計	200mL 献血	110	95	110	123	96	113	95	85	85	92	102	144	1,250
	400mL 献血	1,834	1,970	1,864	1,839	1,931	1,872	2,041	1,846	2,017	1,837	1,846	1,864	22,761
	成分献血	2,312	2,380	2,181	2,389	2,232	2,187	2,253	2,175	2,307	2,228	2,187	2,408	27,239
	合計	4,256	4,445	4,155	4,351	4,259	4,172	4,389	4,106	4,409	4,157	4,135	4,416	51,250
移動採血計	200mL 献血	39	155	75	65	29	67	112	118	126	142	32	24	984
	400mL 献血	3,424	3,190	3,143	2,934	3,162	3,097	3,335	3,158	3,375	3,165	3,086	3,154	38,223
	合計	3,463	3,345	3,218	2,999	3,191	3,164	3,447	3,276	3,501	3,307	3,118	3,178	39,207
仙台市	200mL 献血	13	48	36	16	5	3	85	23	52	64	2	0	347
	400mL 献血	911	808	785	932	873	527	869	586	712	1,018	420	576	9,017
	合計	924	856	821	948	878	530	954	609	764	1,082	422	576	9,364
青葉区	200mL 献血	11	20	24	8	2	0	24	10	30	3	0	0	132
	400mL 献血	419	259	270	238	456	110	396	261	257	483	202	113	3,464
	合計	430	279	294	246	458	110	420	271	287	486	202	113	3,596
宮城野区	200mL 献血	0	4	2	0	0	0	3	0	0	15	0	0	24
	400mL 献血	199	188	167	238	130	188	83	131	184	235	46	259	2,048
	合計	199	192	169	238	130	188	86	131	184	250	46	259	2,072
若林区	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	27	1	0	0	0	0	28
	400mL 献血	77	93	119	142	62	70	99	64	70	57	17	37	907
	合計	77	93	119	142	62	70	126	65	70	57	17	37	935
太白区	200mL 献血	2	14	8	0	1	2	16	2	2	4	0	0	51
	400mL 献血	92	157	115	82	87	59	154	36	190	98	56	73	1,199
	合計	94	171	123	82	88	61	170	38	192	102	56	73	1,250
泉区	200mL 献血	0	10	2	8	2	1	15	10	20	42	2	0	112
	400mL 献血	124	111	114	232	138	100	137	94	11	145	99	94	1,399
	合計	124	121	116	240	140	101	152	104	31	187	101	94	1,511
仙南	200mL 献血	3	4	3	11	3	0	5	2	14	4	1	1	51
	400mL 献血	248	274	391	245	248	46	278	424	288	193	288	278	3,201
	合計	251	278	394	256	251	46	283	426	302	197	289	279	3,252
白石市	200mL 献血	0	0	0	2	1	0	0	0	8	2	0	1	14
	400mL 献血	37	52	75	48	61	0	30	93	61	95	34	53	639
	合計	37	52	75	50	62	0	30	93	69	97	34	54	653
角田市	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
	400mL 献血	0	9	86	47	0	46	42	75	0	33	68	63	469
	合計	0	9	86	47	0	46	42	76	0	33	69	63	471
蔵王町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	400mL 献血	0	0	38	0	26	0	33	0	43	0	23	0	163
	合計	0	0	38	0	26	0	34	0	43	0	23	0	164
七ヶ宿町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	400mL 献血	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0	21
	合計	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	23
大河原町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	400mL 献血	95	0	45	46	39	0	72	111	42	0	0	100	550
	合計	95	0	45	46	39	0	74	111	42	0	0	100	552
村田町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	13	0	0	17	21	0	0	14	0	0	23	0	88
	合計	13	0	0	17	21	0	0	14	0	0	23	0	88
柴田町	200mL 献血	3	0	0	9	0	0	0	1	0	2	0	0	15
	400mL 献血	103	100	105	87	50	0	0	131	105	65	97	0	843
	合計	106	100	105	96	50	0	0	132	105	67	97	0	858
川崎町	200mL 献血	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	400mL 献血	0	0	42	0	0	0	52	0	0	0	43	0	137
	合計	0	0	45	0	0	0	52	0	0	0	43	0	140
丸森町	200mL 献血	0	4	0	0	2	0	0	0	6	0	0	0	12
	400mL 献血	0	113	0	0	51	0	28	0	37	0	0	62	291
	合計	0	117	0	0	53	0	28	0	43	0	0	62	303

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
塩釜	200mL 献血	4	63	2	2	2	3	6	10	24	6	2	4	128
	400mL 献血	230	211	406	248	185	404	279	248	345	218	385	311	3,470
	合計	234	274	408	250	187	407	285	258	369	224	387	315	3,598
塩竈市	200mL 献血	0	0	0	0	0	1	0	5	0	1	0	0	7
	400mL 献血	0	34	43	113	0	31	133	37	0	49	117	27	584
	合計	0	34	43	113	0	32	133	42	0	50	117	27	591
多賀城市	200mL 献血	0	59	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0	81
	400mL 献血	0	59	152	18	68	127	0	21	176	0	35	95	751
	合計	0	118	152	18	68	127	0	21	198	0	35	95	832
松島町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	6
	400mL 献血	0	0	53	0	0	0	34	0	27	0	0	35	149
	合計	0	0	53	0	0	0	40	0	27	0	0	35	155
七ヶ浜町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	400mL 献血	0	0	62	0	0	45	0	49	0	0	83	0	239
	合計	0	0	62	0	0	45	0	50	0	0	83	0	240
利府町	200mL 献血	4	4	2	2	2	2	0	4	2	5	2	4	33
	400mL 献血	230	118	96	117	117	201	112	141	142	169	150	154	1,747
	合計	234	122	98	119	119	203	112	145	144	174	152	158	1,780
岩沼	200mL 献血	11	18	27	7	6	3	8	29	8	2	4	5	128
	400mL 献血	435	550	275	381	330	535	449	526	486	429	559	469	5,424
	合計	446	568	302	388	336	538	457	555	494	431	563	474	5,552
名取市	200mL 献血	11	18	27	7	6	3	6	29	8	2	2	4	123
	400mL 献血	334	518	189	323	330	426	333	417	452	429	434	374	4,559
	合計	345	536	216	330	336	429	339	446	460	431	436	378	4,682
岩沼市	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	400mL 献血	101	0	43	0	0	73	43	54	0	0	88	0	402
	合計	101	0	43	0	0	73	43	54	0	0	90	0	404
亶理町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3
	400mL 献血	0	0	0	58	0	36	17	55	0	0	0	95	261
	合計	0	0	0	58	0	36	19	55	0	0	0	96	264
山元町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	32	43	0	0	0	56	0	34	0	37	0	202
	合計	0	32	43	0	0	0	56	0	34	0	37	0	202
黒川	200mL 献血	2	11	0	0	0	3	4	21	1	0	6	1	49
	400mL 献血	239	252	269	225	197	232	381	331	337	132	301	304	3,200
	合計	241	263	269	225	197	235	385	352	338	132	307	305	3,249
富谷市	200mL 献血	2	2	0	0	0	3	4	3	1	0	1	1	17
	400mL 献血	139	208	68	110	53	135	216	119	192	123	150	79	1,592
	合計	141	210	68	110	53	138	220	122	193	123	151	80	1,609
大和町	200mL 献血	0	9	0	0	0	0	0	18	0	0	5	0	32
	400mL 献血	42	44	62	115	144	37	24	166	124	0	63	143	964
	合計	42	53	62	115	144	37	24	184	124	0	68	143	996
大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	52	0	0	0	62	0	21	9	0	55	199
	合計	0	0	52	0	0	0	62	0	21	9	0	55	199
大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	58	0	87	0	0	60	79	46	0	0	88	27	445
	合計	58	0	87	0	0	60	79	46	0	0	88	27	445

※成分献血は献血ルームのみで実施

(人)

保健所(支所)・市町村名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
大崎	200mL 献血	2	3	1	3	6	2	1	26	10	3	8	4	69
	400mL 献血	255	310	199	157	359	448	181	349	323	251	250	366	3,448
	合計	257	313	200	160	365	450	182	375	333	254	258	370	3,517
大崎市	200mL 献血	2	3	0	3	3	2	1	25	10	3	2	3	57
	400mL 献血	255	170	112	121	223	395	61	319	221	251	154	187	2,469
	合計	257	173	112	124	226	397	62	344	231	254	156	190	2,526
色麻町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	400mL 献血	0	0	21	0	0	53	0	30	0	0	0	58	162
	合計	0	0	21	0	0	53	0	31	0	0	0	58	163
加美町	200mL 献血	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
	400mL 献血	0	67	66	0	77	0	45	0	61	0	46	41	403
	合計	0	67	67	0	79	0	45	0	61	0	46	41	406
涌谷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	0	36	0	0	32	0	0	0	0	23	91
	合計	0	0	0	36	0	0	32	0	0	0	0	23	91
美里町	200mL 献血	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6	1	8
	400mL 献血	0	73	0	0	59	0	43	0	41	0	50	57	323
	合計	0	73	0	0	60	0	43	0	41	0	56	58	331
栗原	200mL 献血	0	0	0	9	1	0	0	0	1	0	0	0	11
	400mL 献血	109	117	167	86	203	123	66	50	120	201	98	51	1,391
	合計	109	117	167	95	204	123	66	50	121	201	98	51	1,402
栗原市	200mL 献血	0	0	0	9	1	0	0	0	1	0	0	0	11
	400mL 献血	109	117	167	86	203	123	66	50	120	201	98	51	1,391
	合計	109	117	167	95	204	123	66	50	121	201	98	51	1,402
石巻	200mL 献血	3	4	3	15	5	6	1	4	4	4	7	4	60
	400mL 献血	555	496	304	385	447	496	408	352	412	475	508	453	5,291
	合計	558	500	307	400	452	502	409	356	416	479	515	457	5,351
石巻市	200mL 献血	2	4	3	15	5	3	1	3	4	4	3	3	50
	400mL 献血	411	360	233	330	252	419	251	300	222	392	404	301	3,875
	合計	413	364	236	345	257	422	252	303	226	396	407	304	3,925
東松島市	200mL 献血	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0	4	1	10
	400mL 献血	144	136	71	55	146	77	66	52	190	83	104	112	1,236
	合計	145	136	71	55	146	80	66	53	190	83	108	113	1,246
女川町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	0	0	49	0	91	0	0	0	0	40	180
	合計	0	0	0	0	49	0	91	0	0	0	0	40	180
登米	200mL 献血	1	4	2	2	1	2	1	1	12	9	1	5	41
	400mL 献血	221	124	161	220	277	151	162	149	292	120	73	293	2,243
	合計	222	128	163	222	278	153	163	150	304	129	74	298	2,284
登米市	200mL 献血	1	4	2	2	1	2	1	1	12	9	1	5	41
	400mL 献血	221	124	161	220	277	151	162	149	292	120	73	293	2,243
	合計	222	128	163	222	278	153	163	150	304	129	74	298	2,284
気仙沼	200mL 献血	0	0	1	0	0	45	1	2	0	50	1	0	100
	400mL 献血	221	48	186	55	43	135	262	143	60	128	204	53	1,538
	合計	221	48	187	55	43	180	263	145	60	178	205	53	1,638
気仙沼市	200mL 献血	0	0	1	0	0	45	1	2	0	50	1	0	100
	400mL 献血	221	48	153	55	43	135	213	143	60	128	157	53	1,409
	合計	221	48	154	55	43	180	214	145	60	178	158	53	1,509
南三陸町	200mL 献血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	400mL 献血	0	0	33	0	0	0	49	0	0	0	47	0	129
	合計	0	0	33	0	0	0	49	0	0	0	47	0	129

※成分献血は献血ルームのみで実施

(17)年度別・市町村別献血者数の推移

(人)

保健所(支所)・市町村名		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
合計	200mL 献血	2,875	1,904	2,304	2,034	2,234	献血者数計	91,356	93,215	93,547	91,860	90,457
	400mL 献血	58,041	58,425	59,089	59,816	60,984	全血単位計	118,957	118,754	120,482	121,666	124,202
	成分献血	30,440	32,886	32,154	30,010	27,239	400mL 献血者率	95.3%	96.8%	96.2%	96.7%	96.5%
	合計	91,356	93,215	93,547	91,860	90,457						
献血ルーム計	200mL 献血	1,552	1,152	1,310	1,135	1,250	献血者数計	55,247	55,531	54,921	53,182	51,250
	400mL 献血	23,255	21,493	21,457	22,037	22,761	全血単位計	48,062	44,138	44,224	45,209	46,772
	成分献血	30,440	32,886	32,154	30,010	27,239	400mL 献血者率	93.7%	94.9%	94.2%	95.1%	94.8%
	合計	55,247	55,531	54,921	53,182	51,250						
移動採血計	200mL 献血	1,323	752	994	899	984	献血者数計	36,109	37,684	38,626	38,678	39,207
	400mL 献血	34,786	36,932	37,632	37,779	38,223	全血単位計	70,895	74,616	76,258	76,457	77,430
	合計	36,109	37,684	38,626	38,678	39,207	400mL 献血者率	96.3%	98.0%	97.4%	97.7%	97.5%
仙台市	200mL 献血	499	181	239	337	347	献血者数計	10,084	9,034	9,148	9,042	9,364
	400mL 献血	9,585	8,853	8,909	8,705	9,017	全血単位計	19,669	17,887	18,057	17,747	18,381
	合計	10,084	9,034	9,148	9,042	9,364	400mL 献血者率	95.1%	98.0%	97.4%	96.3%	96.3%
青葉区	200mL 献血	145	36	55	104	132	献血者数計	3,720	3,294	3,247	3,152	3,596
	400mL 献血	3,575	3,258	3,192	3,048	3,464	全血単位計	7,295	6,552	6,439	6,200	7,060
	合計	3,720	3,294	3,247	3,152	3,596	400mL 献血者率	96.1%	98.9%	98.3%	96.7%	96.3%
宮城野区	200mL 献血	89	45	36	17	24	献血者数計	2,661	2,452	2,384	2,202	2,072
	400mL 献血	2,572	2,407	2,348	2,185	2,048	全血単位計	5,233	4,859	4,732	4,387	4,120
	合計	2,661	2,452	2,384	2,202	2,072	400mL 献血者率	96.7%	98.2%	98.5%	99.2%	98.8%
若林区	200mL 献血	74	1	0	3	28	献血者数計	1,186	684	692	736	935
	400mL 献血	1,112	683	692	733	907	全血単位計	2,298	1,367	1,384	1,469	1,842
	合計	1,186	684	692	736	935	400mL 献血者率	93.8%	99.9%	100.0%	99.6%	97.0%
太白区	200mL 献血	41	20	36	50	51	献血者数計	1,000	1,215	1,343	1,263	1,250
	400mL 献血	959	1,195	1,307	1,213	1,199	全血単位計	1,959	2,410	2,650	2,476	2,449
	合計	1,000	1,215	1,343	1,263	1,250	400mL 献血者率	95.9%	98.4%	97.3%	96.0%	95.9%
泉区	200mL 献血	150	79	112	163	112	献血者数計	1,517	1,389	1,482	1,689	1,511
	400mL 献血	1,367	1,310	1,370	1,526	1,399	全血単位計	2,884	2,699	2,852	3,215	2,910
	合計	1,517	1,389	1,482	1,689	1,511	400mL 献血者率	90.1%	94.3%	92.4%	90.3%	92.6%
仙南	200mL 献血	74	43	36	42	51	献血者数計	3,432	3,062	2,662	2,883	3,252
	400mL 献血	3,358	3,019	2,626	2,841	3,201	全血単位計	6,790	6,081	5,288	5,724	6,453
	合計	3,432	3,062	2,662	2,883	3,252	400mL 献血者率	97.8%	98.6%	98.6%	98.5%	98.4%
白石市	200mL 献血	3	9	2	5	14	献血者数計	583	554	453	521	653
	400mL 献血	580	545	451	516	639	全血単位計	1,163	1,099	904	1,037	1,292
	合計	583	554	453	521	653	400mL 献血者率	99.5%	98.4%	99.6%	99.0%	97.9%
角田市	200mL 献血	19	3	0	1	2	献血者数計	790	453	405	366	471
	400mL 献血	771	450	405	365	469	全血単位計	1,561	903	810	731	940
	合計	790	453	405	366	471	400mL 献血者率	97.6%	99.3%	100.0%	99.7%	99.6%
蔵王町	200mL 献血	5	0	0	3	1	献血者数計	206	180	146	158	164
	400mL 献血	201	180	146	155	163	全血単位計	407	360	292	313	327
	合計	206	180	146	158	164	400mL 献血者率	97.6%	100.0%	100.0%	98.1%	99.4%
七ヶ宿町	200mL 献血	2	6	0	0	2	献血者数計	31	35	29	23	23
	400mL 献血	29	29	29	23	21	全血単位計	60	64	58	46	44
	合計	31	35	29	23	23	400mL 献血者率	93.5%	82.9%	100.0%	100.0%	91.3%
大河原町	200mL 献血	1	1	2	3	2	献血者数計	484	463	502	519	552
	400mL 献血	483	462	500	516	550	全血単位計	967	925	1,002	1,035	1,102
	合計	484	463	502	519	552	400mL 献血者率	99.8%	99.8%	99.6%	99.4%	99.6%
村田町	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者数計	164	158	89	83	88
	400mL 献血	164	158	89	83	88	全血単位計	328	316	178	166	176
	合計	164	158	89	83	88	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
柴田町	200mL 献血	27	15	23	21	15	献血者数計	816	938	752	841	858
	400mL 献血	789	923	729	820	843	全血単位計	1,605	1,861	1,481	1,661	1,701
	合計	816	938	752	841	858	400mL 献血者率	96.7%	98.4%	96.9%	97.5%	98.3%
川崎町	200mL 献血	9	5	1	5	3	献血者数計	140	141	113	117	140
	400mL 献血	131	136	112	112	137	全血単位計	271	277	225	229	277
	合計	140	141	113	117	140	400mL 献血者率	93.6%	96.5%	99.1%	95.7%	97.9%
丸森町	200mL 献血	8	4	8	4	12	献血者数計	218	140	173	255	303
	400mL 献血	210	136	165	251	291	全血単位計	428	276	338	506	594
	合計	218	140	173	255	303	400mL 献血者率	96.3%	97.1%	95.4%	98.4%	96.0%

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

保健所(支所)・市町 村名		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
塩釜	200mL 献血	190	35	186	98	128	献血者数計	2,541	2,840	3,063	3,919	3,598	
	400mL 献血	2,351	2,805	2,877	3,821	3,470	全血単位計	4,892	5,645	5,940	7,740	7,068	
	合計	2,541	2,840	3,063	3,919	3,598	400mL 献血者率	92.5%	98.8%	93.9%	97.5%	96.4%	
	塩竈市	200mL 献血	10	1	5	11	7	献血者数計	411	559	679	611	591
		400mL 献血	401	558	674	600	584	全血単位計	812	1,117	1,353	1,211	1,175
		合計	411	559	679	611	591	400mL 献血者率	97.6%	99.8%	99.3%	98.2%	98.8%
	多賀城市	200mL 献血	168	24	155	50	81	献血者数計	1,008	847	829	831	832
		400mL 献血	840	823	674	781	751	全血単位計	1,848	1,670	1,503	1,612	1,583
		合計	1,008	847	829	831	832	400mL 献血者率	83.3%	97.2%	81.3%	94.0%	90.3%
	松島町	200mL 献血	5	1	8	5	6	献血者計	152	153	157	138	155
		400mL 献血	147	152	149	133	149	全血単位計	299	305	306	271	304
		合計	152	153	157	138	155	400mL 献血者率	96.7%	99.3%	94.9%	96.4%	96.1%
	七ヶ浜町	200mL 献血	0	4	0	1	1	献血者計	226	227	251	246	240
		400mL 献血	226	223	251	245	239	全血単位計	452	450	502	491	479
		合計	226	227	251	246	240	400mL 献血者率	100.0%	98.2%	100.0%	99.6%	99.6%
利府町	200mL 献血	7	5	18	31	33	献血者計	744	1,054	1,147	2,093	1,780	
	400mL 献血	737	1,049	1,129	2,062	1,747	全血単位計	1,481	2,103	2,276	4,155	3,527	
	合計	744	1,054	1,147	2,093	1,780	400mL 献血者率	99.1%	99.5%	98.4%	98.5%	98.1%	
岩沼	200mL 献血	110	153	152	137	128	献血者計	4,093	5,360	5,757	5,768	5,552	
	400mL 献血	3,983	5,207	5,605	5,631	5,424	全血単位計	8,076	10,567	11,362	11,399	10,976	
	合計	4,093	5,360	5,757	5,768	5,552	400mL 献血者率	97.3%	97.1%	97.4%	97.6%	97.7%	
	名取市	200mL 献血	99	135	146	125	123	献血者計	2,972	4,370	4,888	4,647	4,682
		400mL 献血	2,873	4,235	4,742	4,522	4,559	全血単位計	5,845	8,605	9,630	9,169	9,241
		合計	2,972	4,370	4,888	4,647	4,682	400mL 献血者率	96.7%	96.9%	97.0%	97.3%	97.4%
	岩沼市	200mL 献血	1	7	4	5	2	献血者計	631	568	449	601	404
		400mL 献血	630	561	445	596	402	全血単位計	1,261	1,129	894	1,197	806
		合計	631	568	449	601	404	400mL 献血者率	99.8%	98.8%	99.1%	99.2%	99.5%
	亶理町	200mL 献血	10	11	2	7	3	献血者計	268	222	237	298	264
		400mL 献血	258	211	235	291	261	全血単位計	526	433	472	589	525
		合計	268	222	237	298	264	400mL 献血者率	96.3%	95.0%	99.2%	97.7%	98.9%
	山元町	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	222	200	183	222	202
		400mL 献血	222	200	183	222	202	全血単位計	444	400	366	444	404
		合計	222	200	183	222	202	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
黒川	200mL 献血	36	42	80	53	49	献血者計	2,621	2,865	3,495	3,080	3,249	
	400mL 献血	2,585	2,823	3,415	3,027	3,200	全血単位計	5,206	5,688	6,910	6,107	6,449	
	合計	2,621	2,865	3,495	3,080	3,249	400mL 献血者率	98.6%	98.5%	97.7%	98.3%	98.5%	
	富谷市	200mL 献血	14	35	59	36	17	献血者計	1,130	1,513	2,251	1,828	1,609
		400mL 献血	1,116	1,478	2,192	1,792	1,592	全血単位計	2,246	2,991	4,443	3,620	3,201
		合計	1,130	1,513	2,251	1,828	1,609	400mL 献血者率	98.8%	97.7%	97.4%	98.0%	98.9%
	大和町	200mL 献血	22	7	21	17	32	献血者計	913	826	731	677	996
		400mL 献血	891	819	710	660	964	全血単位計	1,804	1,645	1,441	1,337	1,960
		合計	913	826	731	677	996	400mL 献血者率	97.6%	99.2%	97.1%	97.5%	96.8%
	大郷町	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	111	209	167	157	199
		400mL 献血	111	209	167	157	199	全血単位計	222	418	334	314	398
		合計	111	209	167	157	199	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	大衡村	200mL 献血	0	0	0	0	0	献血者計	467	317	346	418	445
		400mL 献血	467	317	346	418	445	全血単位計	934	634	692	836	890
		合計	467	317	346	418	445	400mL 献血者率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

保健所(支所)・市町村名		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
大崎	200mL 献血	114	62	55	42	69	献血者計	3,425	3,925	3,770	3,526	3,517	
	400mL 献血	3,311	3,863	3,715	3,484	3,448	全血単位計	6,736	7,788	7,485	7,010	6,965	
	合計	3,425	3,925	3,770	3,526	3,517	400mL 献血者率	96.7%	98.4%	98.5%	98.8%	98.0%	
	大崎市	200mL 献血	106	50	39	39	57	献血者計	2,277	2,811	2,631	2,465	2,526
		400mL 献血	2,171	2,761	2,592	2,426	2,469	全血単位計	4,448	5,572	5,223	4,891	4,995
		合計	2,277	2,811	2,631	2,465	2,526	400mL 献血者率	95.3%	98.2%	98.5%	98.4%	97.7%
	色麻町	200mL 献血	5	7	9	0	1	献血者計	160	121	108	126	163
		400mL 献血	155	114	99	126	162	全血単位計	315	235	207	252	325
		合計	160	121	108	126	163	400mL 献血者率	96.9%	94.2%	91.7%	100.0%	99.4%
	加美町	200mL 献血	1	3	5	1	3	献血者計	537	473	477	451	406
		400mL 献血	536	470	472	450	403	全血単位計	1,073	943	949	901	809
		合計	537	473	477	451	406	400mL 献血者率	99.8%	99.4%	99.0%	99.8%	99.3%
	涌谷町	200mL 献血	1	0	0	0	0	献血者計	153	184	136	99	91
		400mL 献血	152	184	136	99	91	全血単位計	305	368	272	198	182
		合計	153	184	136	99	91	400mL 献血者率	99.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
美里町	200mL 献血	1	2	2	2	8	献血者計	298	336	418	385	331	
	400mL 献血	297	334	416	383	323	全血単位計	595	670	834	768	654	
	合計	298	336	418	385	331	400mL 献血者率	99.7%	99.4%	99.5%	99.5%	97.6%	
栗原	200mL 献血	20	13	31	24	11	献血者計	1,433	1,590	1,450	1,377	1,402	
	400mL 献血	1,413	1,577	1,419	1,353	1,391	全血単位計	2,846	3,167	2,869	2,730	2,793	
	合計	1,433	1,590	1,450	1,377	1,402	400mL 献血者率	98.6%	99.2%	97.9%	98.3%	99.2%	
	栗原市	200mL 献血	20	13	31	24	11	献血者計	1,433	1,590	1,450	1,377	1,402
		400mL 献血	1,413	1,577	1,419	1,353	1,391	全血単位計	2,846	3,167	2,869	2,730	2,793
		合計	1,433	1,590	1,450	1,377	1,402	400mL 献血者率	98.6%	99.2%	97.9%	98.3%	99.2%
石巻	200mL 献血	75	80	69	53	60	献血者計	5,027	5,280	5,462	5,296	5,351	
	400mL 献血	4,952	5,200	5,393	5,243	5,291	全血単位計	9,979	10,480	10,855	10,539	10,642	
	合計	5,027	5,280	5,462	5,296	5,351	400mL 献血者率	98.5%	98.5%	98.7%	99.0%	98.9%	
	石巻市	200mL 献血	64	71	55	42	50	献血者計	3,821	3,989	3,912	3,844	3,925
		400mL 献血	3,757	3,918	3,857	3,802	3,875	全血単位計	7,578	7,907	7,769	7,646	7,800
		合計	3,821	3,989	3,912	3,844	3,925	400mL 献血者率	98.3%	98.2%	98.6%	98.9%	98.7%
	東松島市	200mL 献血	8	9	14	11	10	献血者計	703	1,211	1,290	1,102	1,246
		400mL 献血	695	1,202	1,276	1,091	1,236	全血単位計	1,398	2,413	2,566	2,193	2,482
		合計	703	1,211	1,290	1,102	1,246	400mL 献血者率	98.9%	99.3%	98.9%	99.0%	99.2%
	女川町	200mL 献血	3	0	0	0	0	献血者計	503	80	260	350	180
		400mL 献血	500	80	260	350	180	全血単位計	1,003	160	520	700	360
		合計	503	80	260	350	180	400mL 献血者率	99.4%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
登米	200mL 献血	29	18	39	27	41	献血者計	1,848	2,000	2,206	2,246	2,284	
	400mL 献血	1,819	1,982	2,167	2,219	2,243	全血単位計	3,667	3,982	4,373	4,465	4,527	
	合計	1,848	2,000	2,206	2,246	2,284	400mL 献血者率	98.4%	99.1%	98.2%	98.8%	98.2%	
	登米市	200mL 献血	29	18	39	27	41	献血者計	1,848	2,000	2,206	2,246	2,284
		400mL 献血	1,819	1,982	2,167	2,219	2,243	全血単位計	3,667	3,982	4,373	4,465	4,527
		合計	1,848	2,000	2,206	2,246	2,284	400mL 献血者率	98.4%	99.1%	98.2%	98.8%	98.2%
気仙沼	200mL 献血	176	125	107	86	100	献血者計	1,605	1,728	1,613	1,541	1,638	
	400mL 献血	1,429	1,603	1,506	1,455	1,538	全血単位計	3,034	3,331	3,119	2,996	3,176	
	合計	1,605	1,728	1,613	1,541	1,638	400mL 献血者率	89.0%	92.8%	93.4%	94.4%	93.9%	
	気仙沼市	200mL 献血	170	125	107	86	100	献血者計	1,441	1,609	1,503	1,407	1,509
		400mL 献血	1,271	1,484	1,396	1,321	1,409	全血単位計	2,712	3,093	2,899	2,728	2,918
		合計	1,441	1,609	1,503	1,407	1,509	400mL 献血者率	88.2%	92.2%	92.9%	93.9%	93.4%
	南三陸町	200mL 献血	6	0	0	0	0	献血者計	164	119	110	134	129
		400mL 献血	158	119	110	134	129	全血単位計	322	238	220	268	258
		合計	164	119	110	134	129	400mL 献血者率	96.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※全血単位計は200mL 献血を1単位、400mL 献血を2単位に換算している。

※400mL 献血者率は全血献血者数(200mL 献血者数+400mL 献血者数)に占める400mL 献血者数の割合。

(18) 献血協力学校一覧

高等学校(17校)

東北高等学校	宮城県塩釜高等学校	宮城県柴田農林高等学校川崎校
仙台育英学園高等学校	宮城県亘理高等学校	古川学園高等学校
仙台市立仙台工業高等学校	東北学院榴ヶ岡高等学校	東陵高等学校
仙台白百合学園高等学校	西山学院高等学校	宮城県迫桜高等学校
聖ウルスラ学院英智高等学校	大崎中央高等学校	宮城県柴田高等学校
宮城県松島高等学校	宮城県白石工業高等学校	

大学(11校)

宮城大学	東北工業大学	宮城教育大学
仙台大学	石巻専修大学	宮城学院女子大学
東北文化学園大学	(学)三島学園東北生活文化大学	東北福祉大学
尚綱学院大学	東北学院大学	

高等専門学校等(2校)

仙台高等専門学校	宮城県立白石高等技術専門校
----------	---------------

専修学校等(8校)

赤門鍼灸柔整専門学校	仙台理容美容専門学校	仙台リハビリテーション専門学校
東北電子専門学校	東北歯科技工専門学校	仙台保健福祉専門学校
専門学校デジタルアーツ仙台	石巻赤十字看護専門学校	

(19) 市町村別移動採血実施場所(実数) 仙台市<158か所> 仙台市以外<344か所> 合計<502か所>

市町村名	場所数	市町村名	場所数	市町村名	場所数
合計	502	多賀城市	10	亘理町	5
仙台市	158	岩沼市	11	山元町	6
青葉区	54	登米市	21	松島町	3
宮城野区	32	栗原市	27	七ヶ浜町	5
若林区	21	東松島市	5	利府町	8
太白区	22	大崎市	28	大和町	19
泉区	29	富谷市	8	大郷町	5
仙台市以外	344	蔵王町	3	大衡村	8
石巻市	32	七ヶ宿町	2	色麻町	3
塩竈市	13	大河原町	9	加美町	11
気仙沼市	12	村田町	5	涌谷町	4
白石市	13	柴田町	13	美里町	10
名取市	21	川崎町	4	女川町	2
角田市	12	丸森町	5	南三陸町	1

※移動採血実施場所については、同じ場所で2回以上実施しても1か所として数える。

2. 令和5年度不採血状況

(1) 不採血状況

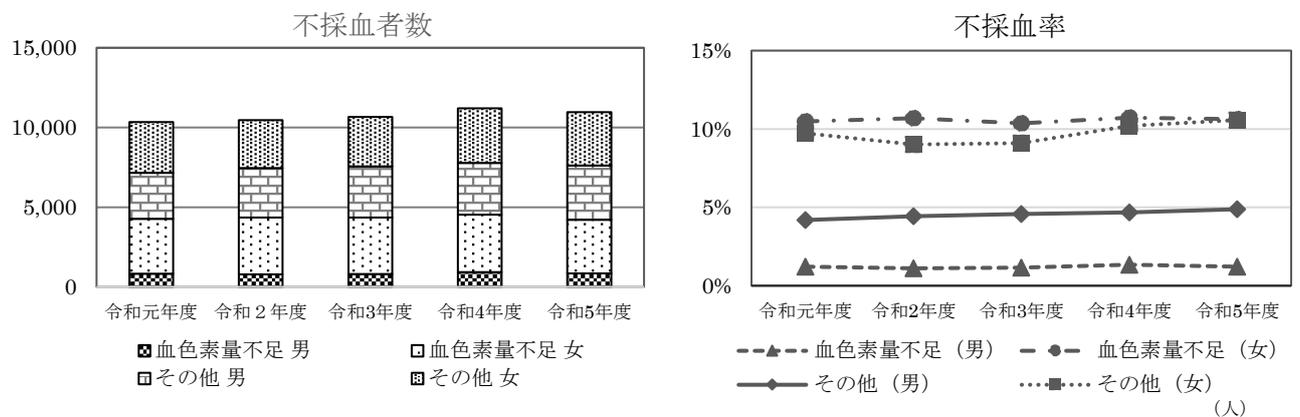
不採血率は10.8%で、不採血者数の61.2%が女性であった。

(人)

献血種別	献血受付者数			不採血者数			不採血率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	731	2,424	3,155	119	802	921	16.3%	33.1%	29.2%
400mL 献血	48,831	20,308	69,139	3,566	4,589	8,155	7.3%	22.6%	11.8%
血漿献血	10,838	6,471	17,309	87	251	338	0.8%	3.9%	2.0%
血小板献血	9,366	2,445	11,811	481	1,062	1,543	5.1%	43.4%	13.1%
合計	69,766	31,648	101,414	4,253	6,704	10,957	6.1%	21.2%	10.8%

(2) 年度別不採血者数の推移

直近5か年において不採血者の中で最も割合が高いのは、女性の血色素量不足となっている。



(人)

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
受付者数	男	68,891	70,314	70,028	69,521	69,766	
	女	32,814	33,367	34,183	33,544	31,648	
	計	101,705	103,681	104,211	103,065	101,414	
献血者数	男	65,172	66,419	66,014	65,333	65,513	
	女	26,184	26,796	27,533	26,527	24,944	
	計	91,356	93,215	93,547	91,860	90,457	
不採血者数	血色素量不足	男	831	783	815	935	848
		女	3,442	3,566	3,542	3,597	3,360
		計	4,273	4,349	4,357	4,532	4,208
	その他	男	2,888	3,112	3,199	3,253	3,405
		女	3,188	3,005	3,108	3,420	3,344
		計	6,076	6,117	6,307	6,673	6,749
合計	男	3,719	3,895	4,014	4,188	4,253	
	女	6,630	6,571	6,650	7,017	6,704	
	計	10,349	10,466	10,664	11,205	10,957	
不採血率(%)	血色素量不足	男	1.21	1.11	1.16	1.34	1.22
		女	10.49	10.69	10.36	10.72	10.62
		計	4.20	4.19	4.18	4.40	4.15
	その他	男	4.19	4.43	4.57	4.68	4.88
		女	9.72	9.01	9.09	10.20	10.57
		計	5.97	5.90	6.05	6.47	6.65
	合計	男	5.40	5.54	5.73	6.02	6.10
		女	20.20	19.69	19.45	20.92	21.18
		計	10.18	10.09	10.23	10.87	10.80

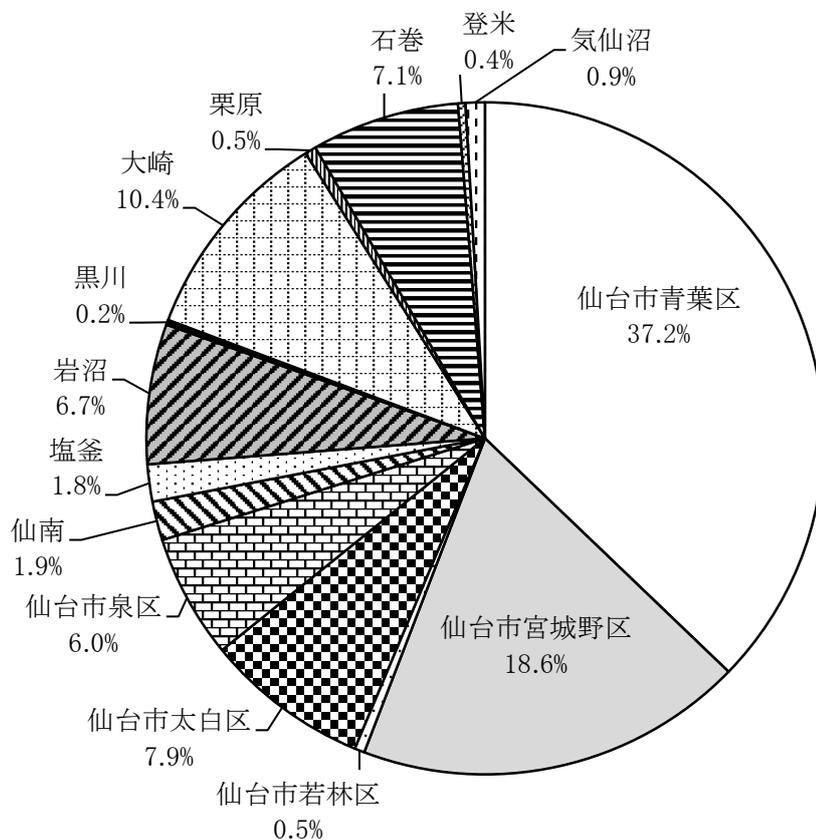
※その他は、血圧、服薬、既往歴及び海外渡航歴等による。

II 令和5年度宮城県の血液製剤供給の概要

1. 令和5年度供給状況

(1) 保健所別供給状況

保健所別の供給率は、青葉支所が最も多く37.2%、次いで宮城野支所が18.6%であった。



(本)

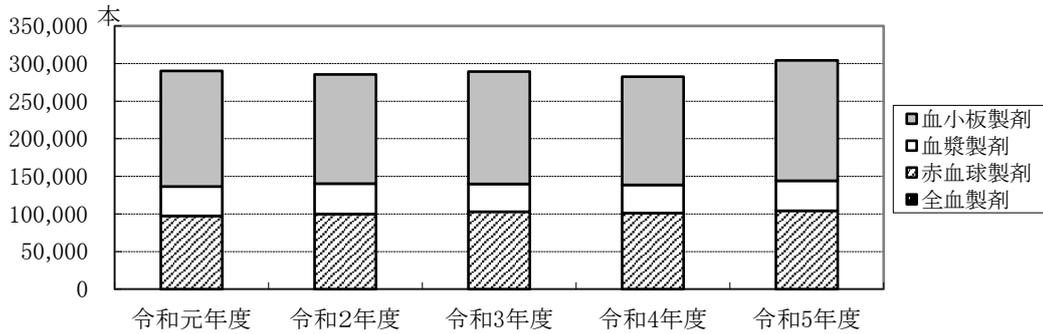
保健所名	全血製剤	赤血球製剤	血漿製剤	血小板製剤	合計	供給率
青葉	0	31,544	21,634	59,975	113,153	37.2%
宮城野	0	16,676	4,796	35,040	56,512	18.6%
若林	0	442	687	330	1,459	0.5%
太白	0	8,859	3,148	11,910	23,917	7.9%
泉	0	9,583	2,478	6,045	18,106	6.0%
仙台市	0	67,104	32,743	113,300	213,147	70.1%
仙南	0	4,070	552	1,080	5,702	1.9%
塩釜	0	3,853	325	1,250	5,428	1.8%
岩沼	0	5,155	796	14,505	20,456	6.7%
黒川	0	435	56	240	731	0.2%
大崎	0	8,404	2,971	20,195	31,570	10.4%
栗原	0	1,374	36	210	1,620	0.5%
石巻	0	10,719	1,996	8,790	21,505	7.1%
登米	0	988	16	80	1,084	0.4%
気仙沼	0	2,168	122	500	2,790	0.9%
合計	0	104,270	39,613	160,150	304,033	100%

※200mLを1本として換算。

※「供給率」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

(2) 年度別県内供給状況の推移

令和5年度の総供給数は304,033本であり、前年度より21,349本増加した。



(本)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
全血製剤	0	0	0	0	0
赤血球製剤	97,500	99,800	102,790	101,192	104,270
血漿製剤	38,923	40,482	36,986	37,565	39,613
血小板製剤	153,536	145,290	149,636	143,927	160,150
合計	289,959	285,572	289,412	282,684	304,033

※200mLを1本として換算。

(3) 年度別・保健所(支所)別供給状況

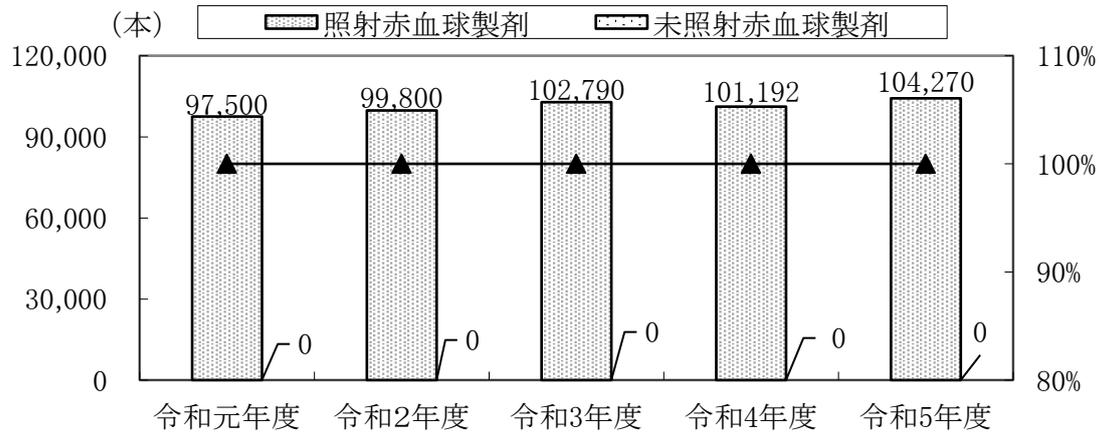
(本)

保健所(支所)名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
青葉	109,328	112,524	115,988	116,372	113,153
宮城野	57,117	49,320	47,864	44,912	56,512
若林	753	646	1,006	1,404	1,459
太白	22,228	21,804	23,204	21,122	23,917
泉	8,140	8,756	11,714	15,953	18,106
仙台市	197,566	193,050	199,776	199,763	213,147
仙南	4,785	5,378	4,824	4,445	5,702
塩釜	7,134	6,704	6,027	4,491	5,428
岩沼	25,725	25,411	20,270	17,645	20,456
黒川	653	693	1,103	469	731
大崎	25,271	23,034	28,926	29,219	31,570
栗原	1,920	2,006	2,101	1,694	1,620
石巻	22,237	24,577	21,130	20,035	21,505
登米	1,015	1,136	1,325	1,363	1,084
気仙沼	3,653	3,583	3,930	3,560	2,790
合計	289,959	285,572	289,412	282,684	304,033

※200mLを1本として換算。

(4) 年度別照射血液製剤供給状況の推移(赤血球製剤)

※放射線照射：重篤な副作用である輸血後GVHD（移植片対宿主病）を予防するため、医療機関の需要に合わせて放射線照射を実施。



	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
未照射赤血球製剤	0	0	0	0	0
照射赤血球製剤	97,500	99,800	102,790	101,192	104,270
照射供給率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※200mLを1本として換算。

(5) 月別輸血用血液供給状況

		(単位)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	単位換算 (本)
赤血球製剤	照射赤血球液-LR1	1単位	87	101	126	111	105	110	133	142	151	100	99	93	1,358	1,358
	照射赤血球液-LR2	2単位	4,103	4,068	4,255	4,134	4,397	4,050	4,265	4,375	4,557	4,442	4,206	4,539	51,391	102,782
	照射洗浄赤血球液-LR2	2単位	6	9	10	9	2	2	2	5	2	4	10	4	65	130
	小計		4,196	4,178	4,391	4,254	4,504	4,162	4,400	4,522	4,710	4,546	4,315	4,636	52,814	104,270
血漿製剤	新鮮凍結血漿-LR120	1単位	46	32	44	44	47	70	65	135	96	53	73	40	745	745
	新鮮凍結血漿-LR240	2単位	1,047	971	893	839	1,191	892	859	1,161	1,376	1,290	1,068	1,271	12,858	25,716
	新鮮凍結血漿-LR480	4単位	250	220	387	236	289	252	316	261	295	227	223	332	3,288	13,152
	小計		1,343	1,223	1,324	1,119	1,527	1,214	1,240	1,557	1,767	1,570	1,364	1,643	16,891	39,613
血小板製剤	照射濃厚血小板-LR5	5単位	31	51	39	68	58	38	46	46	44	34	28	34	517	2,585
	照射濃厚血小板-LR10	10単位	1,245	1,158	1,175	1,126	1,179	1,221	1,290	1,130	1,229	1,128	1,108	1,209	14,198	141,980
	照射濃厚血小板-LR15	15単位	15	15	25	28	21	26	38	31	50	36	41	53	379	5,685
	照射濃厚血小板-LR20	20単位	16	13	5	7	16	7	11	15	6	5	12	6	119	2,380
	照射濃厚血小板 HLA-LR10	10単位	25	32	45	49	81	53	60	29	36	23	33	23	489	4,890
	照射濃厚血小板 HLA-LR15	15単位	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	30
	照射濃厚血小板 HLA-LR20	20単位	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	40
	照射洗浄血小板-LR	10単位	28	26	33	27	29	19	12	11	13	12	12	13	235	2,350
	照射洗浄血小板 HLA-LR	10単位	0	0	0	0	0	6	5	0	8	2	0	0	21	210
	小計		1,360	1,295	1,322	1,305	1,387	1,370	1,462	1,263	1,386	1,240	1,234	1,338	15,962	160,150
総合計		6,899	6,696	7,037	6,678	7,418	6,746	7,102	7,342	7,863	7,356	6,913	7,617	85,667	304,033	

※人全血液-LR1、人全血液-LR2、照射人全血液-LR1、照射人全血液-LR2、赤血球液-LR1、赤血球液-LR2、洗浄赤血球液-LR1、洗浄赤血球液-LR2、照射洗浄赤血球液-LR1、解凍赤血球液-LR1、解凍赤血球液-LR2、照射解凍赤血球液-LR1、照射解凍赤血球液-LR2、合成血液-LR1、合成血液-LR2、照射合成血液-LR1、照射合成血液-LR2、照射濃厚血小板-LR1、照射濃厚血小板-LR2、濃厚血小板-LR1、濃厚血小板-LR2、濃厚血小板-LR5、濃厚血小板-LR10、濃厚血小板-LR15、濃厚血小板-LR20、照射濃厚血小板 HLA-LR20、濃厚血小板 HLA-LR10、濃厚血小板 HLA-LR15、濃厚血小板 HLA-LR20 については、供給がなかったため、記載していないこと。

Ⅲ 令和 5 年度宮城県の献血推進事業の概要

1. 献血の推進体制

昭和 39 年の閣議決定以降、順調に進展してきた献血は、県民、地域、事業所、学校などの協力によって成り立っているが、医療機関の需要に合わせて輸血用血液を安定的に確保することは容易ではなく、地域・事業所・行政組織等の協力体制が必要である。

「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」では、地方公共団体は基本理念にのっとり献血について住民の理解を深めるとともに、採血事業者による献血の受入れが円滑に実施されるよう、必要な措置を講じなければならないとしている。

そのため、県では、適切な献血制度の運営を確保するため、献血推進計画の作成、宮城県献血推進協議会の開催、県民を対象とした献血広報活動を実施しているほか、献血推進事業に携わる市町村の献血担当者を対象とした研修会の開催や、宮城県赤十字血液センターによる事業所の献血担当者を対象とした献血セミナーについて周知している。

また、市町村においては、地域住民への献血思想の普及を図るため、各市町村献血推進協議会の開催、各事業所・各種団体・高等学校などに対する献血協力依頼や広報誌などによる献血の呼びかけを行うとともに、県及び宮城県赤十字血液センターと連携して献血実施日程の調整などを行っている。

その結果、婦人会・青年団・学生会・ライオンズクラブ・ボランティア団体などの地域団体や、事業所、高等学校などの理解のもとに、宮城県赤十字血液センターの各施設において献血の協力を得ているところである。

宮城県献血推進協議会

宮城県献血推進協議会(構成人員 18 人)は、昭和 39 年 11 月に設置された。毎年定期的に献血推進協議会を開催し、必要献血数の策定、今後の献血推進活動の方針、献血思想の普及などについて検討を行っている。

宮城県献血推進協議会

開催月日	令和 6 年 2 月 7 日 (水)
場所	宮城県行政庁舎 第二会議室 (オンライン併用)
議事	会長及び副会長の選出 議事録署名委員の選出 令和 4 年度献血実績及び献血推進実績について 令和 5 年度献血実施状況及び献血推進状況について 令和 6 年度献血推進計画 (案) について 第 8 次宮城県地域医療計画 (献血部分抜粋) (案) について その他

2. 血液製剤の使用適正化対策

近年、血液製剤の安全性は格段に向上してきたが、免疫性、感染性などの副作用や合併症が生じる危険性をいまだはらんでいる。また、血液製剤は、有限で貴重な資源である血液から造られていることから、その取扱いには倫理的観点からの配慮が必要であり、より適正な使用を推進する必要がある。

厚生労働省では、「血液製剤の使用指針」、「輸血療法の実施に関する指針」(平成 11 年 6 月 10 日付け医薬発第 715 号厚生省医薬安全局長通知) 及び「血小板製剤の使用適正化の推進について」(平成 6 年 7 月 11 日付け薬発第 638 号厚生省薬務局長通知) により、輸血療法の適正化及び血液製剤の使用適正化を推進してきたところであるが、制定後の輸血療法の進歩を踏まえて再検討を行い、最新の知見を加えて、平成 17 年 9 月に、これらの指針が改定された。

県では、これらの指針の周知徹底を図るため、例年、血液製剤を使用する病院などを対象とした説明会や、宮城臨床輸血研究会と協力して講演会などを共催している。さらに一層の輸血用血液の有効利用を図るために、平成 19 年 3 月に宮城県合同輸血療法委員会を設置し、輸血療法にかかる検討を実施している。

令和5年度講演会・説明会実施状況

(1)宮城臨床輸血研究会

第48回宮城臨床輸血研究会

開催月日 令和5年7月1日(土)
開催方法 オンライン配信
主催 宮城臨床輸血研究会
主 題 「末梢血幹細胞採取・移植」

I. 一般演題

1. 「HES130/0.4 及び 10%クエン酸ナトリウムを用いた顆粒球アフェレーシス採取(岡山大学方式)の経験」
2. 「PBSC採取の中間サンプリングにおけるHPC測定について」
3. 「自家末梢血幹細胞採取時の Hematopoietic Stem Cell (HPC) の有用性に対する検討」
4. 「当院における多発性骨髄腫患者の末梢血幹細胞採取の現状(仮題)」

II. 特別講演

「ジーラスタを用いた血縁者間末梢血幹細胞採取とドナー細胞の老化について」

東海大学医学部 血液腫瘍内科 准教授 鬼塚 真仁 先生

(2)血液製剤使用適正化説明会

開催月日 令和6年1月30日(火)
開催方法 オンライン配信
主催 宮城県、宮城県合同輸血療法委員会
調査結果等

1. 宮城県内の献血普及推進に係る取組み
宮城県保健福祉部薬務課 担当者
2. 血液製剤の適正使用推進に向けた実態調査報告
宮城県赤十字血液センター学術情報・供給課 担当者
3. 輸血療法に関する周知度調査
東北大学病院 輸血・細胞治療部 副部長 藤原 実名美 先生

◆特別講演

在宅医療及び小規模医療機関における安全適正な輸血医療体制整備と均てん化の取り組み

佐賀大学医学部臨床検査医学講座 末岡 榮三朗 先生

(3)宮城県合同輸血療法委員会

イ 令和5年度宮城県合同輸血療法委員会

開催月日 令和5年9月
場 所 文書審議
協議等 令和5年度活動内容の検討について

ロ 看護師のための輸血研修会

開催月日 令和5年11月11日(土)
場 所 東北大学医学部
内 容

1. 輸血用血液製剤情報 up to date
2. 輸血用血液製剤の製造方法
3. 輸血療法の実際と注意点
4. 輸血検査の基礎知識
5. 輸血療法の考え方と血液製剤の使用指針
6. 自己血輸血と学会認定・自己血輸血看護師
7. 学会認定・臨床輸血看護師に関する情報提供
8. 質疑応答(Q&A)、事後アンケート記入

3. 若年層に向けた献血啓発事業等

【県】

(1) 献血普及推進キャンペーン「ベガルタ仙台 Go! 行くぞ 献血!!」の実施

7月の「愛の血液助け合い運動」の期間を含む6月から7月に、若者の人気と実力を兼ね備えたプロサッカーチームのベガルタ仙台とのコラボキャンペーンを実施し、若年層が献血への関心を抱く「きっかけ」づくりを図った。

【実施期間】 令和5年6月1日（木）～令和5年7月31日（月）

【実施内容】

- ①若年層に対する献血促進動画の作成・配信（YouTubeにて当該キャンペーンの広告動画を表示）
計1,008,019回表示
- ②献血協力者へのベガルタ仙台グッズ等プレゼント企画
 - ・献血協力者に先着で抽選券を配付し、専用二次元コードから応募して当選した方にベガルタ仙台グッズをプレゼントした。
 - ・献血協力者に先着で「ベガルタ仙台オリジナルトートバッグ」を配付した。
- ③ホームゲーム時に献血バスを配車し、試合観戦者等69名の献血協力を得た。

【血液センター】

(1) 献血推進ガールの起用

仙台を拠点にインフルエンサーとして活躍している「カンスオレンジ」さんに「献血推進ガール」を委嘱し、各献血会場で新たな層に向けた献血の普及啓発活動を行った。

【委嘱期間】 令和5年10月23日（月）～令和6年3月31日（日）

(2) ライブイベントの実施

若年層に向けたライブイベント「献血啓蒙プロジェクト RESTORATION PUROJECT TALK&LIVE VOL3」を実施した。

【開催日】 令和6年3月12日（火）

【出演者】 LOW IQ 01、TOSHI-LOW (BRAHMAN/OAU)、田原 104 洋

(3) 『つなげ、その「ち」から』プロジェクトの実施（日本赤十字社主催）

国民の日常生活がコロナ禍によってニューノーマルへと変容している今、予約献血に代表されるように、新しいワークスタイルや学習スタイルに対応した献血推進方策を確立する必要がある。

こうした中で、若年層（10代～30代）を中心とした献血者を増加させること、加えて献血を広く国民に周知し献血への行動を促すことを目的とし、本プロジェクトを実施。イメージキャラクターとして「芦田愛菜」さんを起用したCMを放送したほか、SPY×FAMILYとタイアップしたキャンペーンを展開した。

【実施目的】

- (1) 10代及び20代前半の初回献血者の増加及び再来促進
- (2) 20代及び30代の献血経験者の再来促進
- (3) ラブラッドプレ会員の増加及び初回献血協力への誘導

【実施期間】 令和5年9月6日（水）～令和6年4月30日（火）

【TVアニメ「SPY×FAMILY」献血キャンペーン】

献血受付での「プレゼント告知画面」の提示、または、「SPY×FAMILY希望」と伝え、献血に協力したラブラッド会員（献血当日に登録した会員も含む）にオリジナルグッズの配布を行った。

- ①第一弾 令和5年9月12日（火）～令和5年11月10日（金）
配付物：TVアニメ「SPY×FAMILY」オリジナルポストカード
- ②第二弾 令和5年11月14日（火）～令和5年12月31日（日）
配布物：TVアニメ「SPY×FAMILY」オリジナルタオルハンカチ

4. 令和5年度表彰

(順不同 敬称略)

(1) 厚生労働大臣表彰

イ 厚生労働大臣表彰状

宮城県伊具高等学校（丸森町）
宮城県松島高等学校（松島町）
国土交通省東北地方整備局 仙台海川国道事務所（仙台市太白区）
東北電力ネットワーク株式会社 仙台電力センター（太白事務所）（仙台市太白区）

ロ 厚生労働大臣感謝状

仙台赤十字病院（仙台市太白区）
公益社団法人 宮城県トラック協会塩釜支部（塩釜市）
株式会社あらた仙台（大衡村）
イオンタウン株式会社 イオンタウン佐沼（登米市）
一般社団法人 宮城県建設業協会（仙台市青葉区）
医療法人寶樹会 仙塩利府病院（利府町）

(2) 宮城県知事表彰

イ 宮城県知事褒状

一般財団法人広南会 広南病院（仙台市太白区）
日本郵便株式会社 新仙台郵便局（仙台市太白区）
国立研究開発法人 水産研究・教育機構 水産資源研究所 塩釜拠点（塩釜市）
安住電機株式会社（山元町）

ロ 宮城県知事感謝状

36名（令和4年度に献血回数が200回に達した者）

(3) 日本赤十字社表彰

献血団体(14 団体)

イ 銀色有功章(銀色銅板) 15年以上

伊藤ハム米久プラント株式会社東北工場（栗原市）
株式会社登米村田製作所（登米市）
THKインテックス株式会社仙台工場（大衡村）
積水ハウス株式会社（色麻町）

ロ 支部長感謝状(金枠) 10年以上

株式会社宮城衛生環境公社（仙台市青葉区）
アルプスアルパイン株式会社涌谷工場（涌谷町）
一般財団法人広南会広南病院（仙台市太白区）
巧成建設株式会社（仙台市泉区）
産電工業株式会社（仙台市若林区）
株式会社 TTK 中倉ビル（仙台市若林区）

ハ 支部長感謝状(銀枠) 5年以上

日本板硝子東北株式会社（大郷町）
プライムアース EV エナジー株式会社宮城工場（大和町）

株式会社シバタインテック（仙台市若林区）
東北藤吉工業株式会社（仙台市若林区）

5. その他献血関連事業

[県]

(1) 市町村献血推進事業補助(市町村振興総合補助金)

献血者確保は、市町村における重要な役割であるとともに、住民と直結している市町村の積極的な推進がなければ、安定的な献血を得ることができない。そのため、市町村が行う献血組織の育成強化及び献血思想の普及事業に要する経費に対して補助を行った。

なお、本事業は平成17年度から市町村振興総合補助金として交付されている。

[血液センター]

(1) 若年者献血セミナー事業

血液センター施設及び地域の施設等を利用して、若年者向けのセミナーを開催することで、献血への理解を深め、より多くの若年者の献血意識の向上を図ることを目的として実施している。

(2) 献血協賛企業活動推進事業

献血活動への理解と協力並びに社会貢献活動の象徴としてのロゴマークを付与することで、献血に積極的に協力する企業・団体が行う献血活動を広く一般社会に認知させることと、企業・団体が行う献血活動の普及・拡大を図ることを目的としている (<http://www.ken-sapo.jp/>)。

(3) 献血Web会員サービス「ラブラッド」

ラブラッドは、安全な献血者を安定的に確保する事を目的として運営しており、年間複数回、400mL献血・成分献血にご協力頂ける方を募集している。会員には血液センターから『献血のお願い』や『献血キャンペーン情報』、献血に関する依頼等のメールが届くほか、会員特典として会員サイトでポイント制度の利用や血液検査の結果を確認することができる。

また、令和4年9月からラブラッドアプリをリリースし、「アプリ版献血カード」や「事前Web問診回答機能」の導入、「プレ会員」の登録等を開始した。

(4) 自己血輸血技術協力

放射線照射済血液製剤の製造・供給開始に伴い、GVHD（移植片対宿主病）は減少し、2000年以降放射線照射済輸血用血液製剤による確定症例は報告されていないが、一方で、輸血に伴う様々な副作用は防ぎきることは未だ困難である。例えば、同種免疫、ウインドウ・ペリオド（感染後で抗原・抗体出現前）期間中の献血等による感染副作用が報告されており、この対応として自己血輸血が有効な手段とされている。そこで、献血の基本理念と異なるものの、血液センターが有する知識や技術、経験等を医療に活用し、採血に関する技術指導体制と、分離調製・保管等の協力を行っている。

(5) 骨髄バンク事業

骨髄バンク事業として、地方自治体や公益財団法人日本骨髄バンク等が行う骨髄移植の説明を受けた登録希望者の受け入れをおこなっている。令和6年3月末の時点での県内の実登録者総数は19,302人（二次検査済み）となっており、献血会場や県内各保健所で受付している。

6. 令和5年度広報資料等の作成配布

種 類	タイトル	制作(施行)元	数 量	主な配布先・場所等
新聞	赤十字新聞(年12回発行)	日本赤十字社	3,600	献血団体、献血者等
広報紙	日赤みやぎ(年3回発行)	日赤宮城県支部	6,000	献血団体、献血者等
リーフレット	「はじめよう！つづけよう！献血」	県	60,000	県内高等学校、市町村、保健所、成人式等
「愛の血液助け合い運動」月間(令和5年7月1日～31日)				
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	日本赤十字社	200	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「愛の血液助け合い運動」	厚生労働省	1,690	大学、高等学校、県薬剤師会、市町村等
ラジオCM放送	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	血液センター	1	DateFM
県薬ニュース	「愛の血液助け合い運動」月間のお知らせ	県	1,020	県薬剤師会員
「はたちの献血」キャンペーン(令和6年1月1日～2月29日)				
ポスター	「はたちの献血」	日本赤十字社	300	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ラジオCM放送	「はたちの献血キャンペーン」のお知らせ	血液センター	1	DateFM
ポスター	「はたちの献血」	厚生労働省	1,680	大学、高等学校、県薬剤師会、市町村等
県薬ニュース	「はたちの献血」月間のお知らせ	県	1,020	県薬剤師会員
その他通年広報活動等				
ポスター	『つなげ、その「ち」から』	日本赤十字社	760	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「さあ行こう献血へ」(楽天イーグルス)	血液センター、県	800	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ポスター	「ベガルタ仙台 Go！行くぞ献血！」	県	1,000	県保健所、市町村、大学、専修学校等
ラジオCM(4月～3月)	RAD～Radio All Day～(番組名)	血液センター	1	DateFM
街頭ビジョン広告	献血推進動画等	日本赤十字社	2	AERビル
ラジオCM放送(県政ラジオ)	献血推進啓発広告	県	2	DateFM、TBCラジオ
楽天モバイルパーク宮城「宮城コマーシャルタイム」	献血アニメむすび丸CM『献血で恩返し篇』	県	9	楽天モバイルパーク宮城来場者
YouTube インストリーム広告表示	ベガルタ仙台の選手及びチアリーダーを起用した献血普及推進動画『Go！行くぞ献血！！』	県	(表示回数) 1,008,019回	YouTube 動画視聴者

7. 令和5年度献血推進行事開催状況

日時	行事名	行事内容	場所	主催
4月25日	令和5年度富谷市献血推進委員協議会総会	令和4年度の献血事業の実績報告、収支決算及び令和5年度の事業計画案と収支予算案等を報告	富谷市役所	富谷市献血推進委員協議会
5月29日	松島町献血推進協議会定例会議	令和4年度の事業報告と収支決算報告を実施し、令和5年度事業計画案と収支予算案について審議した。(書面会議で実施)	書面審議	松島町献血推進協議会
6月2日	令和5年度名取市献血推進協議会総会	令和4年度事業報告及び収支決算について令和5年度事業計画案と収支予算案の承認	名取市役所	名取市献血推進協議会
7月1日～7月31日	「愛の血液助け合い運動」月間	広報	県内一円	宮城県、市町村、宮城県献血推進協議会、日本赤十字社宮城県支部、宮城県赤十字血液センター
7月14日	小学生向け献血啓発	各市立小学校4年生を対象に仙台市保健所作成リーフレット「けつえきのおはなし」を送付	仙台市立小学校	仙台市保健所
7月25日	令和5年度富谷市献血推進委員協議会定例会	富谷市献血推進委員に献血事業の実施状況等を報告 宮城県赤十字血液センター職員から、献血の現状等について説明を受ける	富谷市役所	富谷市役所健康推進課
7月26日	七ヶ浜町献血推進協議会	令和4年度実績報告及び令和5年度献血実施計画の協議	七ヶ浜町役場	七ヶ浜町献血推進協議会
8月6日	「愛の血液助け合い運動」献血キャンペーン	気仙沼市献血推進協議会委員及び高校生ボランティアの協力のもと、店頭での啓発用資材の配布、献血協力者へのアンケートを実施	イオン東北(株) イオン気仙沼店	気仙沼市献血推進協議会
8月29日	令和5年度第1回丸森町健康づくり推進協議会	令和4年度献血事業実績報告及び令和5年度献血事業計画の提議・承認	丸森町保健センター	丸森町役場保健福祉課
9月21日	女川町優良献血協力者表彰	対象者へ個別通知、感謝状及び記念品の贈呈	女川町役場	女川町
9月23日～3月30日	令和5年度「名取市献血推進協議会 × Vtuber名取さな」	Vtuber名取さなを起用して若年層への献血推進啓発活動(ポスター掲示、クリアファイル配布)	名取市内	名取市献血推進協議会
10月8日	救急フェア2023	献血への協力の理解促進として、啓発用資材(ちらし、絆創膏、ポケットティッシュ)や献血協力者へ記念品を配布	イオン東北(株) イオン気仙沼店	気仙沼消防署・気仙沼地区地域医療委員会・一般社団法人気仙沼市医師会・気仙沼市献血推進協議会ほか
10月14日 10月15日	東北工業大学学園祭における献血啓発活動	献血啓発ポスターの掲示、パンフレット・啓発物品の配布	東北工業大学	東北工業大学、仙台市保健所太白支所
10月25日	令和4年度富谷市献血推進委員協議会定例会	富谷市献血推進委員に献血事業の実施状況等を報告 宮城県赤十字血液センター職員より、献血の現状等について説明を受ける	富谷市役所	富谷市役所健康推進課
12月	全国学生クリスマス献血キャンペーン2023	血液センターと連携し、ハートラちゃん等を用いて献血のPRを実施した。献血協力者へケーキを提供した。	イオンモール富谷10日 イオンタウン古川17日 イオンモール石巻23日 イオンモール名取24日	宮城県青年赤十字奉仕団連絡協議会
1月1日～2月29日	「はたちの献血」キャンペーン	広報 各市町村で開催される二十歳を祝う式典等にて献血普及推進資材の配布	県内一円	宮城県、市町村、日本赤十字社宮城県支部、宮城県赤十字血液センター
3月26日	令和5年度第3回丸森町健康づくり推進協議会	令和5年度献血事業実施状況報告及び令和6年度献血事業計画の提議・承認	丸森町保健センター	丸森町役場保健福祉課

8. 学校・企業等への訪問について

【 目 的 】

高校、大学等の学校や企業等へ訪問し、職員の献血に係る理解を深め、献血セミナーや献血バスの受入れを増やすことで、若い世代が献血と触れ合う“きっかけ”を作ること。

【対象施設】

県内の学校・企業 20施設

【実施結果】

13施設に訪問し、その他の7施設には資料送付による情報提供を行った。相手方からは献血セミナーや献血バス受入れに向けた質問が寄せられ、前向きに検討する旨の意見が得られた施設もあったため、本事業について一定の効果が得られたものと考えられる。

9. 市町村による献血推進取組み事例の紹介

名取さな×名取市献血推進協議会

【 概 要 】

名取市が、市と同じ苗字を持つVTuber*の新人ナースである「名取さな」を起用して、献血の普及を推進した取組み。当該VTuberは動画投稿サイトのチャンネル登録者数が30万人を超える人気があり、イベント開催時の献血会場には遠方からファンが駆けつけた。また、本取組みは日本国内のみならず、海外のメディアでも取り上げられるなど大きな反響を得ている。

*VTuber：動画配信サイトに動画を投稿するユーチューバーの一種で、3DCGなどで作られたアニメの登場人物のような架空のキャラクターのこと。

【成功の要因】

- ・ナースのキャラクターが献血のイメージに合っていること
- ・動画投稿サイトのチャンネル登録者数が30万人を超える人気Vtuberであること
- ・ファンが「名取さな」と「献血」とのコラボを期待していること
- ・SNSを通じて献血会場の情報が広範囲に拡散されたこと

【実施結果】

取組みを開始した令和2年度から現在に至るまで、「名取さな」が変わらず人気であることや、毎年新たな記念品を作製、配布していることもあり、継続して協力を得られている。

通常の献血会場と比較してイベント開催時は約1.2倍の献血者数となり、若い世代を中心とする多くの方が献血について興味・関心を抱く“きっかけ”となった。

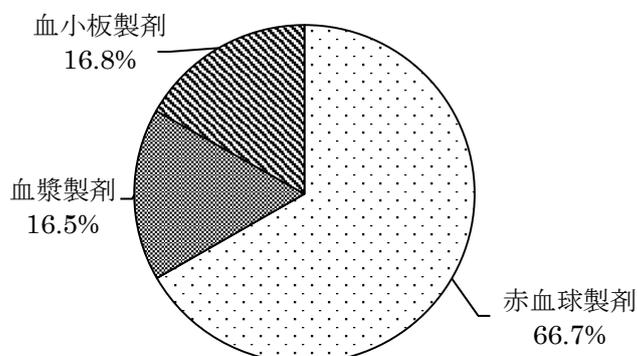


IV 東北ブロック血液センター業務

東北6県で献血された血液は、日本赤十字社東北ブロック血液センター(仙台市泉区)に集められ、製剤、検査業務を行い、輸血用血液製剤として各県の医療需要に応じて分配している。

1. 令和5年度製造状況

製造状況は、赤血球製剤が66.7%、血漿製剤が16.5%、血小板製剤が16.8%であった。



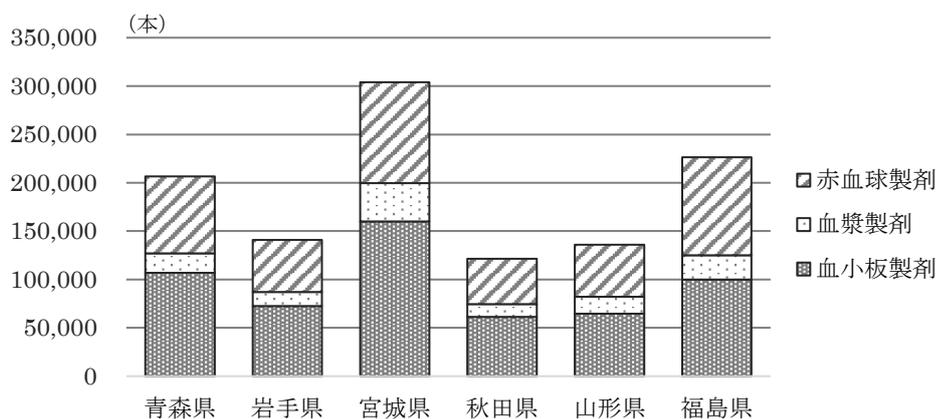
(本)

	1単位	2単位	4単位	5単位	10単位	15単位	20単位	合計
全血製剤	0	0						0
赤血球製剤	7,846	219,935						227,781
血漿製剤	1,024	46,674	8,619					56,317
血小板製剤	0	0		1,105	55,213	712	418	57,448
合計	8,870	266,609	8,619	1,105	55,213	712	418	341,546

2. 令和5年度供給状況

(1) 輸血用血液供給状況

県別の供給量は、宮城県が最も多かった。



(本)

	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	合計
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	79,653	53,754	104,270	46,975	53,850	101,299	439,801
血漿製剤	20,091	14,456	39,613	13,089	17,276	24,949	129,474
血小板製剤	106,845	72,710	160,150	61,355	64,810	100,140	566,010
合計	206,589	140,920	304,033	121,419	135,936	226,388	1,135,285

※200mLを1本として換算。

(2) 輸血用血液の需給調整状況

輸血用血液の他ブロックからの受入れは 2,793 本であり、他ブロックへの払出しは 4,540 本であった。

製剤種別	規格	需給調整数(本)		換算単位数(換算単位)	
		他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し	他ブロックからの受入れ	他ブロックへの払出し
赤血球製剤	1 単位	9	188	2,113	6,206
	2 単位	1,052	3,009		
血漿製剤	1 単位	252	40	2,770	2,030
	2 単位	763	595		
	4 単位	248	200		
血小板製剤	1 単位	0	0	4,765	5,115
	2 単位	0	0		
	5 単位	3	1		
	10 単位	454	500		
	15 単位	6	6		
	20 単位	6	1		
総計		2,793	4,540	9,648	13,351

3. 令和5年度原料血漿確保状況

(1) 原料血漿確保状況

原料血漿確保目標量77,603Lに対し確保量は81,230Lとなり、目標達成率は104.7%であった。

(L)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
原料血漿確保目標量														77,603
確保量	凝固因子製剤用	311	549	445	557	514	386	543	861	626	619	55	0	5,466
	アルブミン・グロブミン用	5,964	6,901	6,353	6,344	6,468	5,515	6,260	6,324	5,489	7,162	6,774	6,210	75,764
小計		6,275	7,450	6,798	6,901	6,982	5,901	6,803	7,185	6,115	7,781	6,829	6,210	81,230
達成率														104.7%
HBIG用※		14	13	10	11	8	13	10	24	25	21	18	16	183
合計		6,289	7,463	6,808	6,912	6,990	5,914	6,813	7,209	6,140	7,802	6,847	6,226	81,413

※HBs抗体価が2以上の血漿の送付量。

(2) 年度別原料血漿確保量の推移

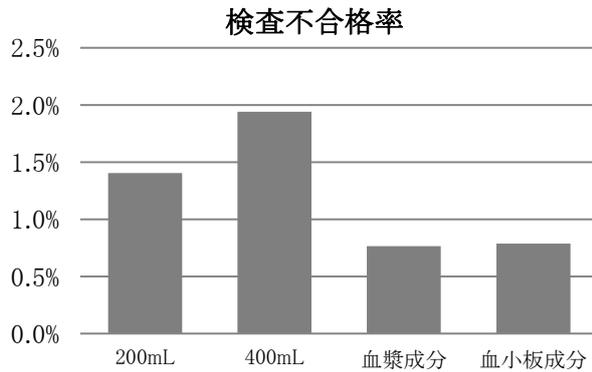
(L)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
確保目標量	77,911	83,464	83,790	83,867	77,603
確保量	81,516	89,629	88,036	86,523	81,230
達成率	104.6%	107.4%	105.1%	103.2%	104.7%

4. 令和5年度検査状況

(1) 献血種類別検査不合格状況

検査不合格の占める割合は1.5%であった。

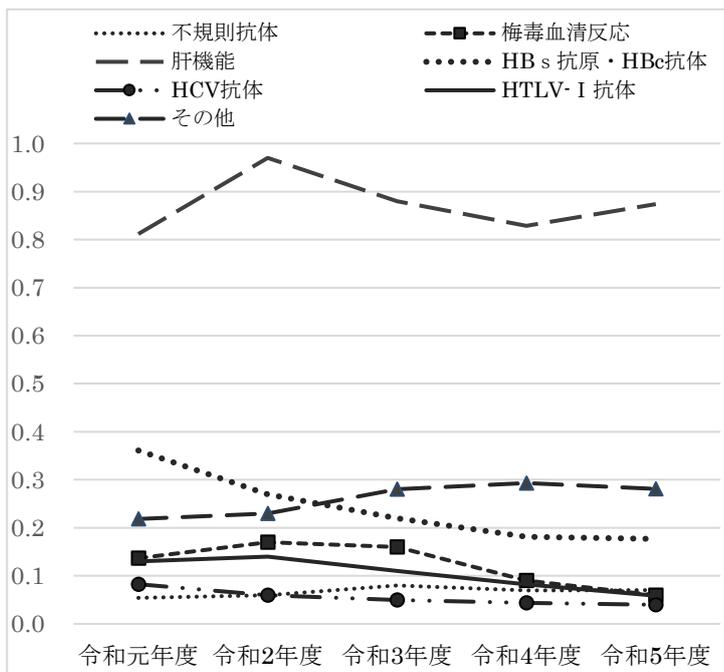


献血種類	検査数	不合格数	不合格率
200mL 献血	8,058	92	1.1
400mL 献血	227,539	4,333	1.9
血漿成分	60,407	488	0.8
血小板成分	38,105	230	0.6
合計	334,109	5,143	1.5

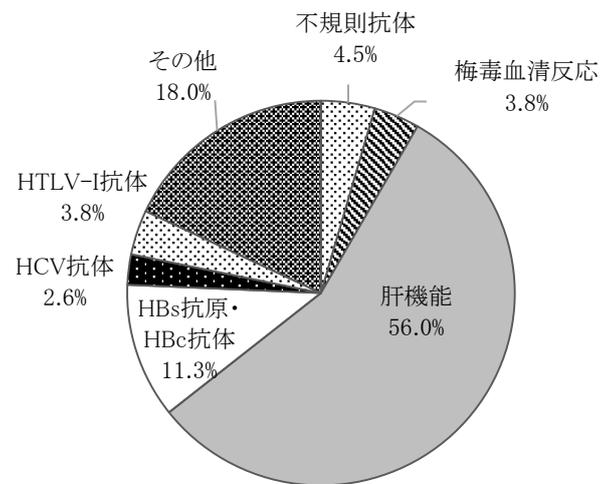
(2) 年度別・検査項目別検査不合格数の推移

令和5年度の検査不合格の主な理由は、肝機能が56.0%で最も高く、次いでHBc抗原・抗体が11.3%であった。

※平成28年度から肝機能値による検査不合格基準見直しにより、肝機能の不合格率が減少。



令和5年度検査不合格理由構成比



不合格数:件, 不合格率:%, 構成比:%

	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	不合格数	不合格率	構成比								
不規則抗体	183	0.05	195	0.06	262	0.08	232	0.07	234	0.07	4.5
梅毒血清反応	462	0.14	599	0.17	551	0.16	300	0.09	199	0.06	3.8
肝機能	2,743	0.81	3,361	0.97	3,013	0.88	2,792	0.83	2,920	0.87	56.0
HBs 抗原・HBc 抗体	1,220	0.36	928	0.27	757	0.22	604	0.18	591	0.18	11.3
HCV 抗体	279	0.08	201	0.06	184	0.05	151	0.04	133	0.04	2.6
HTLV-I 抗体	440	0.13	494	0.14	365	0.11	281	0.08	196	0.06	3.8
その他	738	0.22	790	0.23	949	0.28	986	0.29	938	0.28	18.0
合計	6,065	1.79	6,568	1.90	6,081	1.78	5,346	1.59	5,211	1.56	100.0

※この表は、一検体で複数の不合格理由が発生した数を含む合計であるため、上記(1)の不合格数より多くなる場合がある。

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

V 参考資料

1. 広域事業運営について

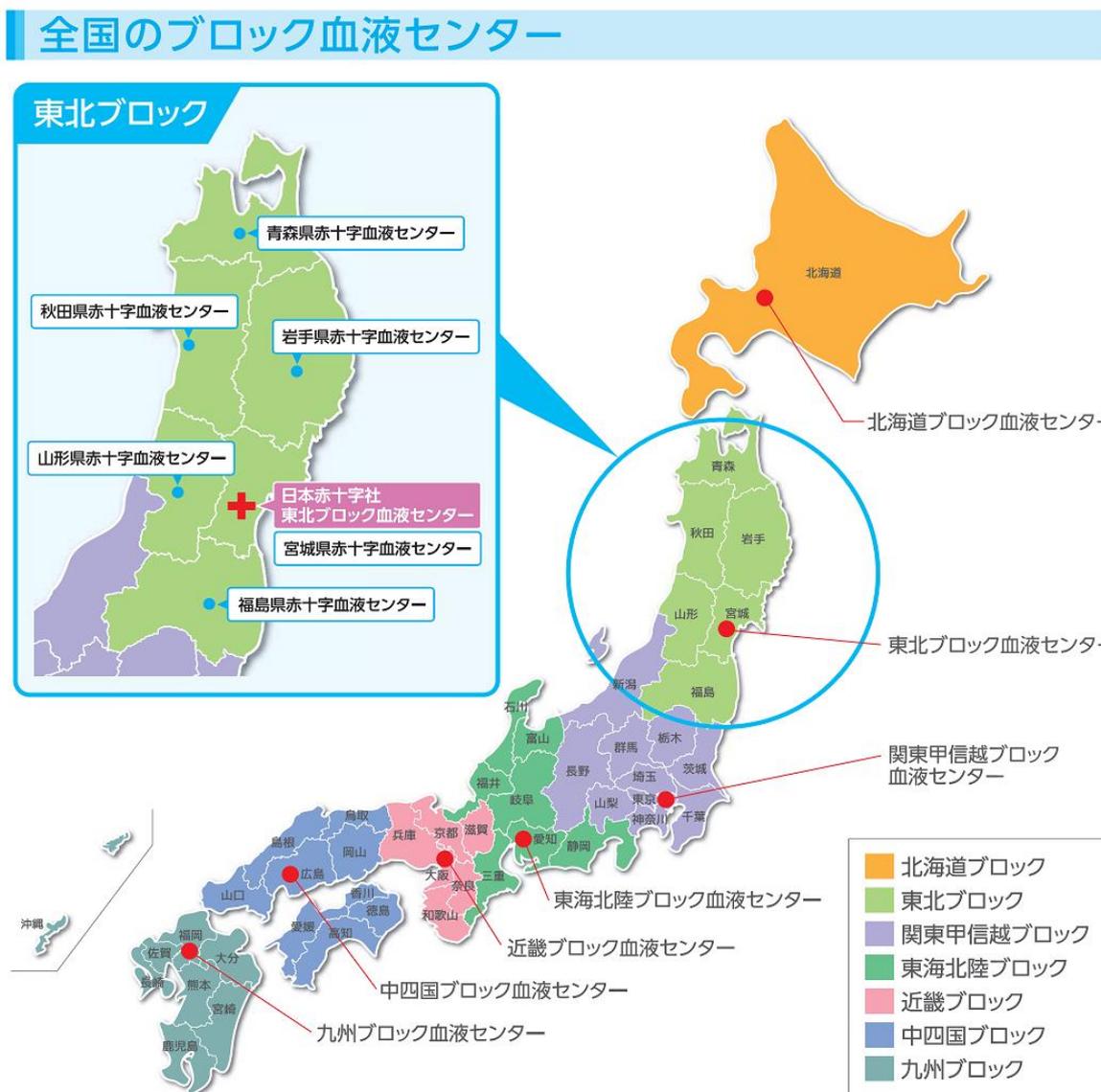
日本赤十字社は、安全な輸血用血液製剤を安定的に供給し、輸血を必要とする方がいつ、どこにいても安心して輸血を受けられるように、全国を7つのブロック(北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中四国、九州)に分けて、ブロック内の血液の需給バランスの調整を図る広域事業運営を行っている。

宮城県赤十字血液センターは、過疎化、少子高齢化が進む東北6県をエリアとする東北ブロックに属し、ブロックの中でも人口が最も多く若年層の割合が高いことから、献血者確保の中心的な役割を果たしている。

東北6県で献血いただいた血液は、全て日本赤十字社東北ブロック血液センターで検査及び製造され、各県に必要な血液製剤に応じた調整(需給管理)が行われている。

なお、当センターでは、「献血者の受入」と「医療機関への供給」の役割を担っている。

今後も、国の掲げる基本方針に基づき、血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保とともに、事業の最大限の効率化及び合理化を図り、適正かつ安定的な事業運営に努めていく。



2. 令和5年度都道府県別献血状況

献血率全国平均は3.97%であり、宮城県献血率は3.93%であった。献血率順位は、令和4年度は23位、令和5年度は22位であった。

都道府県	献血量 L	献血者数 人	前年比 %	200mL			400mL			成分			総人口 人	献血率	
				人	構成比	前年比 %	人	構成比	前年比 %	人	構成比	前年比 %		%	順位
北海道	105,526.1	248,674	97.5	9,125	3.7	94.5	185,642	74.7	97.8	53,907	21.7	96.9	5,228,885	4.76	2
青森県	20,929.2	47,093	99.9	1,248	2.7	95.1	32,787	69.6	102.1	13,058	27.7	95.2	1,238,730	3.80	31
岩手県	19,569.7	44,069	102.2	1,258	2.9	99.3	30,574	69.4	104.3	12,237	27.8	97.7	1,211,206	3.64	41
宮城県	39,155.0	90,457	98.5	2,234	2.5	109.8	60,984	67.4	102.0	27,239	30.1	90.8	2,303,487	3.93	22
秋田県	17,377.9	37,140	96.7	622	1.7	83.5	23,870	64.3	99.1	12,648	34.1	93.2	960,113	3.87	26
山形県	18,814.0	42,246	100.4	792	1.9	80.4	28,763	68.1	103.5	12,691	30.0	95.4	1,068,696	3.95	21
福島県	32,513.6	73,104	96.4	1,904	2.6	116.5	50,561	69.2	99.6	20,639	28.2	88.0	1,834,198	3.99	19
茨城県	45,484.9	102,914	98.7	3,293	3.2	89.0	70,766	68.8	99.6	28,855	28.0	97.7	2,868,554	3.59	44
栃木県	41,303.5	93,913	100.0	6,317	6.7	93.9	59,012	62.8	102.3	28,584	30.4	96.8	1,934,016	4.86	1
群馬県	38,887.6	86,906	95.8	3,697	4.3	101.5	55,113	63.4	97.3	28,096	32.3	92.1	1,940,333	4.48	4
埼玉県	105,285.7	241,491	100.9	12,366	5.1	111.9	165,004	68.3	101.4	64,121	26.6	97.7	7,346,836	3.29	46
千葉県	105,091.7	236,025	101.6	5,841	2.5	97.8	157,984	66.9	103.7	72,200	30.6	97.7	6,287,034	3.75	33
東京都	261,709.9	583,054	103.1	20,973	3.6	121.9	359,179	61.6	102.0	202,902	34.8	103.5	14,064,696	4.15	15
神奈川県	150,413.1	333,282	101.1	10,238	3.1	99.9	208,095	62.4	101.9	114,949	34.5	99.6	9,240,411	3.61	42
新潟県	42,540.5	92,165	100.2	1,744	1.9	97.7	55,967	60.7	99.7	34,454	37.4	101.0	2,202,358	4.18	12
山梨県	16,909.6	37,029	100.9	693	1.9	92.9	23,760	64.2	102.1	12,576	34.0	99.0	810,427	4.57	3
長野県	34,053.6	75,670	101.5	965	1.3	127.0	50,117	66.2	104.0	24,588	32.5	96.2	2,049,683	3.69	35
富山県	17,030.5	38,020	104.9	1,105	2.9	102.6	25,757	67.7	102.9	11,158	29.3	110.3	1,035,612	3.67	37
石川県	20,425.3	44,345	99.4	1,425	3.2	101.1	26,316	59.3	98.5	16,604	37.4	100.7	1,133,294	3.91	23
福井県	12,642.5	28,033	98.4	801	2.9	104.3	19,324	68.9	97.4	7,908	28.2	100.3	767,433	3.65	39
岐阜県	29,623.8	67,462	101.2	2,636	3.9	117.1	45,442	67.4	100.9	19,384	28.7	100.1	1,979,781	3.41	45
静岡県	57,919.4	130,568	99.5	5,209	4.0	106.0	88,135	67.5	100.8	37,224	28.5	95.5	3,635,220	3.59	43
愛知県	134,497.4	294,482	98.7	6,966	2.4	95.2	173,369	58.9	101.1	114,147	38.8	95.5	7,546,192	3.90	24
三重県	30,418.7	64,830	100.7	577	0.9	85.0	37,307	57.5	100.9	26,946	41.6	100.8	1,771,440	3.66	38
滋賀県	23,014.0	54,421	102.4	1,304	2.4	96.2	42,983	79.0	104.2	10,134	18.6	96.1	1,414,248	3.85	30
京都府	48,756.3	110,284	97.2	1,032	0.9	90.6	76,342	69.2	100.0	32,910	29.8	91.5	2,579,921	4.27	8
大阪府	173,604.9	388,671	100.5	8,336	2.1	96.7	250,321	64.4	99.4	130,014	33.5	102.8	8,842,523	4.40	6
兵庫県	92,285.6	210,885	98.1	5,299	2.5	98.1	146,968	69.7	99.9	58,618	27.8	94.1	5,469,184	3.86	29
奈良県	21,262.6	48,782	99.1	1,734	3.6	117.2	33,093	67.8	99.5	13,955	28.6	96.4	1,325,437	3.68	36
和歌山県	17,877.2	41,304	97.4	1,101	2.7	75.5	30,551	74.0	97.6	9,652	23.4	100.1	923,033	4.47	5
鳥取県	10,691.6	22,763	99.3	51	0.2	145.7	15,052	66.1	96.7	7,660	33.7	104.6	553,847	4.11	17
島根県	9,802.6	21,161	98.8	61	0.3	93.8	13,802	65.2	100.0	7,298	34.5	96.7	671,602	3.15	47
岡山県	35,448.8	78,200	98.7	515	0.7	73.8	53,481	68.4	99.3	24,204	31.0	98.0	1,889,607	4.14	16
広島県	53,703.6	117,609	99.8	871	0.7	77.9	75,600	64.3	102.3	41,138	35.0	96.1	2,801,388	4.20	11
山口県	21,169.3	48,934	95.2	304	0.6	78.4	39,624	81.0	95.3	9,006	18.4	95.4	1,342,987	3.64	40
徳島県	12,005.4	26,585	95.9	130	0.5	141.3	18,175	68.4	94.1	8,280	31.1	99.6	719,704	3.69	34
香川県	16,557.4	36,752	97.6	120	0.3	126.3	26,897	73.2	97.7	9,735	26.5	97.2	951,049	3.86	27
愛媛県	23,995.5	52,964	98.7	116	0.2	118.4	36,238	68.4	101.1	16,610	31.4	93.9	1,335,694	3.97	20
高知県	13,168.6	28,854	99.9	257	0.9	91.8	19,480	67.5	99.1	9,117	31.6	101.7	692,065	4.17	13
福岡県	98,186.5	218,938	100.7	396	0.2	69.7	153,267	70.0	100.5	65,275	29.8	101.4	5,138,891	4.26	9
佐賀県	15,578.6	33,116	98.0	210	0.6	42.3	19,572	59.1	103.1	13,334	40.3	93.2	812,013	4.08	18
長崎県	24,795.3	54,740	100.7	952	1.7	109.0	36,736	67.1	97.9	17,052	31.2	106.7	1,313,103	4.17	14
熊本県	34,131.4	74,779	102.8	863	1.2	101.4	51,313	68.6	101.2	22,603	30.2	106.7	1,739,211	4.30	7
大分県	21,331.1	47,744	102.3	273	0.6	88.6	34,739	72.8	101.3	12,732	26.7	105.7	1,124,597	4.25	10
宮崎県	18,656.3	41,287	97.7	164	0.4	127.1	28,799	69.8	98.7	12,324	29.8	95.2	1,070,213	3.86	28
鹿児島県	27,901.6	61,934	96.8	344	0.6	142.1	45,740	73.9	97.8	15,850	25.6	93.5	1,589,206	3.90	25
沖縄県	25,072.6	55,602	102.3	293	0.5	100.0	39,633	71.3	103.6	15,676	28.2	99.2	1,468,410	3.79	32
全国合計	2,237,120.1	5,009,281	100.0	126,755	2.5	102.2	3,322,234	66.3	100.7	1,560,292	31.1	98.5	126,226,568	3.97	

4年度全国	2,231,624.5	5,008,741	99.1	123,985	2.5	99.8	3,300,701	65.9	100.6	1,584,055	31.6	96.2	126,226,568	3.97	
4年度宮城	40,870.4	91,860	98.2	2,034	2.2	88.3	59,816	65.1	101.2	30,010	32.7	93.3	2,303,487	3.99	23

※「構成比」は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

※「人口」は令和2年国勢調査人口速報集計(総務省統計局/令和3年6月25日公表)による。

3. 令和5年度都道府県別供給状況

(本)

都道府県	全血製剤			赤血球製剤			血漿製剤				血小板製剤						換算数
	1 単位	2 単位	換算 数	1 単位	2 単位	換算数	1 単位	2 単位	4 単位	換算数	1 単位	2 単位	5 単位	10 単位	15 単位	20 単位	
北海道	0	0	0	8,799	177,030	362,859	1,082	39,813	5,113	101,160	0	0	513	19,888	7,636	9,521	506,405
青森県	0	0	0	2,187	38,733	79,653	101	6,519	1,738	20,091	0	0	121	10,011	74	251	106,845
岩手県	0	0	0	952	26,401	53,754	6	6,667	279	14,456	0	0	146	7,142	36	1	72,710
宮城県	0	0	0	1,358	51,456	104,270	745	12,858	3,288	39,613	0	0	517	14,943	381	121	160,150
秋田県	0	0	0	481	23,247	46,975	1	3,624	1,460	13,089	0	0	20	6,045	35	14	61,355
山形県	0	0	0	866	26,492	53,850	56	6,968	821	17,276	0	0	141	6,271	61	24	64,810
福島県	0	0	0	1,737	49,781	101,299	219	10,319	1,023	24,949	0	0	56	9,847	82	8	100,140
茨城県	0	0	0	3,287	64,003	131,293	191	11,631	2,458	33,285	0	0	57	13,877	52	692	153,675
栃木県	0	1	2	4,963	45,020	95,003	620	15,270	1,601	37,564	0	0	30	13,426	23	17	135,095
群馬県	0	0	0	3,074	49,478	102,030	42	6,901	3,308	27,076	0	0	16	15,529	37	175	159,425
埼玉県	0	0	0	9,472	163,005	335,482	839	31,285	8,796	98,593	0	0	642	34,935	560	1,311	387,180
千葉県	0	0	0	4,516	163,671	331,858	432	41,130	10,598	125,084	0	0	397	37,447	108	1,416	406,395
東京都	0	0	0	26,379	364,588	755,555	4,721	84,998	28,301	287,921	0	0	4,271	98,383	2,413	11,408	1,269,540
神奈川県	0	0	0	9,755	210,646	431,047	561	55,430	8,679	146,137	0	7	1,556	49,166	1,224	3,741	592,634
新潟県	0	0	0	1,824	47,919	97,662	426	9,378	1,340	24,542	0	0	28	8,150	233	3,687	158,875
山梨県	0	0	0	834	18,711	38,256	14	3,765	1,184	12,280	0	0	3	3,390	2	85	35,645
長野県	0	0	0	1,174	40,527	82,228	269	9,092	2,124	26,949	1	0	13	10,790	13	95	110,061
富山県	0	0	0	1,042	24,492	50,026	25	4,368	538	10,913	0	0	18	6,521	21	6	65,735
石川県	0	0	0	1,402	21,942	45,286	179	6,772	342	15,091	0	0	41	8,185	21		82,370
福井県	0	0	0	824	20,154	41,132	54	3,341	521	8,820	0	0	121	5,008	19	2	51,010
岐阜県	0	0	0	2,961	56,219	115,399	18	7,626	4,562	33,518	0	0	479	13,223	55	27	135,990
静岡県	0	0	0	4,869	85,670	176,209	41	21,335	1,800	49,911	0	0	208	21,960	8	24	221,240
愛知県	0	0	0	6,668	163,990	334,648	1,289	15,214	22,930	123,437	0	0	690	37,780	1,478	1,990	443,220
三重県	0	0	0	285	30,335	60,955	15	7,563	906	18,765	0	0	259	9,366	17	34	95,890
滋賀県	0	0	0	1,146	33,424	67,994	71	7,507	928	18,797	0	0	55	8,652	63	23	88,200
京都府	0	0	0	720	73,766	148,252	278	22,650	3,909	61,214	0	0	19	22,612	294	1,222	255,065
大阪府	0	0	0	9,506	274,507	558,520	1,786	78,939	11,049	203,860	0	0	371	52,969	2,599	8,011	730,750
兵庫県	0	0	0	4,759	112,443	229,645	411	31,389	5,855	86,609	0	0	229	26,881	177	65	273,910
奈良県	0	0	0	1,279	38,836	78,951	344	12,368	1,341	30,444	0	0	113	8,198	69	486	93,300
和歌山県	0	0	0	971	28,174	57,319	233	3,298	1,841	14,193	0	0	34	6,676	78	77	69,640
鳥取県	0	0	0	39	14,476	28,991		3,052	746	9,088	0	0	0	4,147	0	1	41,490
島根県	0	0	0	2	11,975	23,952		3,061	509	8,158	0	0	2	3,584	0	0	35,850
岡山県	0	0	0	859	45,557	91,973	216	9,491	2,319	28,474	0	0	57	13,254	30	2	133,315
広島県	0	0	0	890	72,128	145,146	68	7,607	3,988	31,234	0	0	257	26,728	1	7	268,720
山口県	0	0	0	181	39,754	79,689	2	8,082	1,191	20,930	0	0	3	7,163	0	0	71,645
徳島県	0	0	0	48	20,363	40,774		3,578	677	9,864	0	0	0	6,120	1	0	61,215
香川県	0	0	0	6	25,293	50,592		4,665	754	12,346	0	0	0	4,994	0	2	49,980
愛媛県	0	0	0	26	34,707	69,440	33	6,943	754	16,935	0	0	7	8,114	0	0	81,175
高知県	0	0	0	120	19,828	39,776	1	2,271	1,921	12,227	0	0	1	5,173	0	0	51,735
福岡県	0	0	0	537	138,768	278,073	145	21,642	12,352	92,837	0	0	285	29,319	4	137	297,415
佐賀県	0	0	0	12	17,900	35,812	10	1,157	1,770	9,404	0	0	9	3,792	0	0	37,965
長崎県	0	0	0	326	39,528	79,382	52	1,891	5,032	23,962	0	0	174	11,221	1	0	113,095
熊本県	0	0	0	300	51,190	102,680	13	8,715	2,866	28,907	0	0	137	10,255	0	2	103,275
大分県	0	0	0	129	31,042	62,213	21	2,536	4,349	22,489	0	0	173	8,197	0	6	82,955
宮崎県	0	0	0	57	28,834	57,725	15	3,737	2,399	17,085	0	0	55	6,574	0	78	67,575
鹿児島県	0	0	0	217	48,622	97,461	107	9,603	1,852	26,721	0	0	111	10,826	0	3	108,875
沖縄県	0	0	0	257	36,681	73,619	126	10,314	2,118	29,226	0	2	33	8,550	2	86	87,419
全国合計		1	2	122,096	3,201,306	6,524,708	15,878	686,363	184,230	2,125,524	1	9	12,468	755,282	17,908	44,858	8,780,959

4年度全国	0	5	10	119,441	3,192,531	6,504,503	17,851	670,620	182,001	2,087,095	13	54	13,724	739,400	20,727	43,940	8,652,446
4年度宮城	0	0	0	1,464	49,864	101,192	549	11,844	3,332	37,565	2	0	535	13,516	270	102	143,927

※換算数は200mLを1本として換算している。

4. 献血受入機関

県内の献血受入機関として、血液センターの献血バスが県内の各市町村を巡回しているほか、より多くの皆様に献血に協力いただくため、利便性の高い仙台市中心部の2か所に献血ルームを設置している。

献血バス

献血バスの巡回日程については、河北新報社の御厚意により河北新報朝刊紙面に掲載されている他、血液センターのホームページ上で公開している。

市町村・保健所と協力し巡回日程を調整し、お知らせしている。

献血ルーム

杜の都献血ルームAOBA（一番町出張所）

所在地：〒980-0811 仙台市青葉区一番町 4-9-18 TICビル6階

休業日：1/1、12/31

受付時間：全血献血 9:30～17:00
：成分献血 9:30～16:30



献血ルーム アエル20（仙台駅前出張所）

所在地：〒980-0021 仙台市青葉区中央 1-3-1 AER20階

休業日：1/1、12/31

受付時間：全血献血 9:30～17:00
：成分献血 9:30～16:30



5. 血液製剤供給機関

県内医療機関への輸血用血液製剤の供給は宮城県赤十字血液センターと、県北及び南三陸沿岸地域の医療機関により迅速に血液を届けるために設置された登米供給出張所の2か所で行っている。なお、県南地域の角田市、丸森町及び山元町の医療機関には、福島県赤十字血液センター相馬供給出張所から血液を届けることで、供給時間の短縮を図っている。

宮城県赤十字血液センター

所在地：〒981-3206 仙台市泉区明通2丁目6-1

宮城県赤十字血液センター登米供給出張所

所在地：〒987-0511 登米市迫町佐沼字小金丁48番1号



6. 宮城県の献血のあゆみ

昭和 26 年 (1951)	・ 民間血液銀行設立 (3 月)
昭和 27 年 (1952)	・ 日本赤十字社直轄の東京血液銀行設立 (4 月)
昭和 31 年 (1956)	・ 採血及び供給あっせん業取締法制定 (6 月)
昭和 36 年 (1961)	・ 仙台市に東北血液銀行設立 (11 月)
昭和 38 年 (1953)	・ 売血が「黄色い血」として大きな社会問題となる
昭和 39 年 (1964)	・ 血液事業正常化のため、献血について閣議決定 ・ 宮城県赤十字血液銀行を支部庁舎内に新設 ・ 愛の献血運動月間を設け、献血運動を始める ・ 宮城県献血推進協議会設置、各市町村に献血推進協議会設置開始 ・ 宮城県赤十字血液銀行から宮城県赤十字血液センターと改称
昭和 40 年 (1965)	・ 宮城県赤十字血液センター開所業務開始 (4 月) ・ 献血バスいずみ号による献血開始 ・ 第 1 回献血運動推進全国大会開催 (東京)
昭和 41 年 (1966)	・ 宮城県議会において献血推進について決議 ・ 県下 6 ヲ所に血液センター採血出張所を設置 (9 月、古川採血出張所・気仙沼採血出張所・築館採血出張所・白石採血出張所・角田採血出張所・石巻採血出張所)
昭和 42 年 (1967)	・ 公立佐沼病院採血出張所開設 (3 月)、国立仙台病院採血出張所開設 (10 月) ・ 献血者に知事記念品交付
昭和 43 年 (1968)	・ 日本赤十字社中央血液センターを中心に需給調整機能を整備 ・ 宮城県献血推進功績者表彰要綱を制定し、第 1 回宮城県献血推進功績者表彰式
昭和 44 年 (1969)	・ 宮城県いずみ友の会連合会結成 ・ 肝機能検査、HBs 抗原検査及び抗体スクリーニング検査開始
昭和 45 年 (1970)	・ 東北血液銀行を宮城県赤十字血液センターに吸収合併し、同銀行の後に長町採血出張所開設 (4 月)、長町採血出張所廃止 (11 月)
昭和 47 年 (1972)	・ 宮城県赤十字血液センター新築移転 (仙台市昭和町 2-37、7 月) ・ B 型肝炎ウイルス HBs の抗体検査開始
昭和 49 年 (1974)	・ 民間商業血液銀行が預血制度廃止、献血 100% 体制確立 ・ 宮城臨床輸血研究会設置
昭和 50 年 (1975)	・ 民放ラジオ各社協力のもと、はたちの献血運動開始
昭和 51 年 (1976)	・ 献血者 50 万人達成
昭和 52 年 (1977)	・ 第 13 回献血運動推進全国大会 (仙台市、宮城県民会館) ・ 東北大学病院採血出張所開設 (3 月) ・ 国立仙台病院採血出張所廃止 (6 月)
昭和 54 年 (1979)	・ 採血用のガラスビンから塩化ビニール樹脂製の採血バッグに全面切替
昭和 55 年 (1980)	・ 献血手帳の献血優先還元の字句を抹消 (預血制度の廃止)
昭和 56 年 (1981)	・ 献血者 100 万人達成
昭和 57 年 (1982)	・ 献血手帳の供給記録欄削除 ・ 血液型と生化学的検査成績について、献血者全員に対する通知開始
昭和 58 年 (1983)	・ 北海道千歳市に血漿分画センター設立 ・ HBs 抗原陽性者への通知実施
昭和 59 年 (1984)	・ 400mL 献血・成分献血の試行開始
昭和 60 年 (1985)	・ 藤崎献血ルーム開所 (12 月) ・ 公立佐沼病院採血出張所廃止 ・ 広南病院採血出張所開設 ・ 宮城県献血推進大会 (中新田町パツハホール 720 人出席) ・ 献血者 150 万人達成

昭和 61 年 (1986)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 400mL 献血・成分献血開始 ・ 新採血基準施行、400mL 献血及び成分献血を本格開始 ・ HIV、HTLV-1 抗体検査開始 ・ 仙台駅北口献血ルーム開所(9 月) ・ 宮城県献血推進大会(仙台市民会館 350 人出席)
昭和 62 年 (1987)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血者登録制度推進委員会設置(日赤宮城県支部局長の下) ・ 血液製剤使用適正化説明会開始 ・ 宮城県献血推進大会(多賀城市文化センター 750 人出席)
昭和 63 年 (1988)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血推進大会(石巻文化センター 550 人出席)
平成元年 (1989)	<ul style="list-style-type: none"> ・ HCV、HBc 抗体検査開始 ・ 古川採血出張所廃止(6 月)、気仙沼採血出張所廃止(11 月) ・ 一番町献血ルーム開所(12 月) ・ 宮城県献血推進大会(岩沼市民会館 1,200 人出席) ・ 献血者 200 万人達成
平成 2 年 (1990)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築館採血出張所廃止(5 月) ・ HLA 適合血小板製剤の製造供給開始 ・ 国内の民間有償採血施設が閉鎖、日本の売血制度廃止 ・ 血液センター増改築 ・ 宮城県献血推進大会(栗原文化会館 800 人出席)
平成 3 年 (1991)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広南病院採血出張所廃止(3 月)、東北大学病院採血出張所廃止(3 月) ・ 新採血基準施行(採血間隔、血圧、体重別採漿量) ・ 日本赤十字社血漿分画センターで血液凝固第Ⅷ因子製剤製造開始 ・ 宮城県献血推進大会(仙台市青年文化センター 700 人出席)
平成 4 年 (1992)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白石採血出張所廃止(3 月)、角田採血出張所廃止(3 月) ・ HCV 抗体陽性者へ告知開始 ・ 骨髄データセンター業務開始(血液センター内に設置)、本格的に骨髄提供希望者の登録を開始 ・ 第Ⅷ因子製剤「クロスエイトM」供給開始
平成 5 年 (1993)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 石巻採血出張所廃止(5 月) ・ 自己血輸血に対する協力開始 ・ 国内の赤十字血液センターで統一システム(コンピュータ化)による一元化開始
平成 6 年 (1994)	<ul style="list-style-type: none"> ・ HIV-2 抗体検査開始
平成 7 年 (1995)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮城県献血事業 30 周年記念式典(イズミティ 21 400 人出席) ・ 日本赤十字社献血者顕彰規程(表彰制度)改正、問診項目強化 ・ 迫供給出張所を開設(4 月)、県内全域直配供給体制確立
平成 9 年 (1997)	<ul style="list-style-type: none"> ・ パルボウイルス B19 抗原検査開始 ・ 藤崎献血ルーム移転 ・ 献血者 300 万人達成
平成 10 年 (1998)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射線照射血液製剤の製造供給開始
平成 11 年 (1999)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 核酸増幅(NAT)検査開始 ・ 献血可能年齢の上限が 64 歳から 69 歳へ引き上げられる ・ 血液センターと迫供給出張所の供給管轄エリア変更(円滑な供給体制)
平成 12 年 (2000)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府福知山市に血液管理センター竣工 ・ 血小板製剤の供給を全て「照射濃厚血小板」へ切替える(NAT 検査による有効期限)
平成 13 年 (2001)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藤崎献血ルームがリニューアルオープン ・ 「けんけつくらぶ」開始
平成 14 年 (2002)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」制定、一部施行(有料での採血等の禁止) ・ 献血者 350 万人達成
平成 15 年 (2003)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律(血液新法)」施行(7 月)
平成 16 年 (2004)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第 2 次血液事業統一システムの宮城県内運用開始(2 月) ・ 仙台駅北口献血ルーム廃止(5 月)、一番町献血ルーム廃止(5 月) ・ 献血ルームアエル 20 開所(6 月) ・ 献血受付時の本人確認開始(10 月) ・ 保存前白血球除去成分献血由来血小板製剤供給開始(10 月)

平成 17 年 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> ・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴う献血制限実施 ・6 か月間貯留保管後新鮮凍結血漿製剤供給開始(7 月) ・「複数回献血クラブ」開始
平成 18 年 (2006)	<ul style="list-style-type: none"> ・山形センターとの検査業務集約(4 月) ・保存前白血球除去成分献血由来血漿製剤供給開始(9 月) ・グロブリン製剤「ポリグロビンN 注 5%」供給開始(9 月) ・献血カード「愛-Ca(アイカ)」開始(10 月) ・「献血者健康被害救済制度」開始(10 月) ・初流血除去成分由来血小板製剤供給開始(10 月)
平成 19 年 (2007)	<ul style="list-style-type: none"> ・保存前白血球除去全血献血由来赤血球製剤供給開始(1 月) ・初流血除去全血由来製剤供給開始(3 月) ・保存前白血球除去全血献血由来血漿製剤供給開始(7 月) ・宮城県赤十字血液センター移転新築工事着工(7 月) ・献血者 400 万人達成(8 月 29 日) ・岩手及び秋田センターとの検査業務集約(9 月)
平成 20 年 (2008)	<ul style="list-style-type: none"> ・山形センターとの製造業務集約(3 月) ・宮城県赤十字血液センター新社屋竣工(3 月) ・新社屋開所業務開始(泉区明通 2-6-1、6 月) ・初流血除去成分由来血漿製剤供給開始(7 月) ・青森及び福島センターとの検査業務集約、東北全域の検査業務集約完了(8 月)
平成 21 年 (2009)	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病関連検査「グリコアルブミン」検査と通知の開始(3 月) ・岩手センターとの製造業務集約(3 月) ・藤崎献血ルーム廃止(11 月) ・杜の都献血ルーム AOBA 開所(12 月)
平成 22 年 (2010)	<ul style="list-style-type: none"> ・変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者発生に伴い実施されていた献血制限の一部緩和(1 月) ・血球計数検査成績の通知対象者を 200mL 献血者へ拡充(12 月)
平成 23 年 (2011)	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災(3 月 11 日) ・採血基準の変更(4 月) ・秋田センターとの製造業務集約(5 月)
平成 24 年 (2012)	<ul style="list-style-type: none"> ・福島及び青森センターとの製造業務集約、東北全域の集約完了(3 月) ・広域事業運営体制開始および東北ブロック血液センター業務開始(4 月)
平成 25 年 (2013)	<ul style="list-style-type: none"> ・迫供給出張所廃止(3 月)、登米供給出張所開所(登米市内に新築移転、4 月)
平成 26 年 (2014)	<ul style="list-style-type: none"> ・血液事業情報システム供給部門の全国一斉運用開始(5 月) ・血液事業情報システム供給部門以外の東北ブロック運用開始(6 月) ・献血者 1 人分の血液ごとに NAT(核酸増幅検査)を行う「個別 NAT」の東北ブロックでの開始(8 月) ・分割製造用血小板採血開始(11 月)
平成 27 年 (2015)	<ul style="list-style-type: none"> ・血漿分画製剤の平成 27 年 4 月から民間の国内製造業者にて製造・供給することに伴う、日本赤十字社での血漿分画製剤供給の終了(3 月末)
平成 28 年 (2016)	<ul style="list-style-type: none"> ・肝機能値(ALT 値)による検査不合格基準見直し実施(4 月) ・照射洗浄血小板供給開始(9 月)
平成 29 年 (2017)	<ul style="list-style-type: none"> ・照射洗浄血小板 HLA 供給開始(5 月)
平成 30 年 (2018)	<ul style="list-style-type: none"> ・「複数回献血クラブ」の愛称名を「ラブラッド」に全国統一し、Web 会員サービスをリニューアル(10 月) ・献血者 500 万人達成(12 月 9 日)
令和元年 (2019)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症検査機器を CL4800 から ARCHITECT に変更(6 月)
令和 2 年 (2020)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康診断基準(血圧・脈拍・体温)の新基準開始(9 月)
令和 3 年 (2021)	<ul style="list-style-type: none"> ・HTLV-1 抗体偽陽性及び HBV/NAT 偽陽性の献血者への通知開始(11 月)
令和 4 年 (2022)	<ul style="list-style-type: none"> ・ラブラッドアプリ開始(献血カードとの連携)(9 月)

令和5年 (2023)	<ul style="list-style-type: none">・赤血球製剤 有効期間延長 21日→28日(3月)・全献血希望者を対象とした体重測定開始(9月)
----------------	---

7. 宮城県献血推進協議会条例

(設置等)

第1条 知事の諮問に応じ、献血の推進に関する重要事項を審議するため、宮城県献血推進協議会(以下「協議会」という)を置く。

2 協議会は、前項に規定する重要事項に関し知事に意見を述べることができる。

(組織等)

第2条 協議会は、委員20人以内で組織する。

2 委員は、学識経験を有する者、市町村長、医療関係団体の役員又は職員、関係行政機関及び県の職員その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第3条 協議会に、会長及び副会長を置き、委員の互選によって定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 協議会の会議は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会の会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第5条 協議会は、必要があると認めるときは、議事に係る関係者又は専門家に対し、出席を求めて意見若しくは説明を聴き、又は必要な書類の提出を求めることができる。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

この条例は、平成17年4月1日から施行する。

8. 宮城県献血推進協議会名簿

(五十音順、敬称略、令和6年4月1日現在)

委 嘱 職 名	団体名・職名等	氏 名
会 長	東北大学病院長 東北大学医学系研究科 血液内科学分野教授	張 替 秀 郎
副会長	宮城県地域活動連絡協議会長 (母親クラブ)	佐々木 とし子
委 員	仙台市健康福祉局保健所長	荒井 由美子
〃	宮城県高等学校長協会 宮城県立光明支援学校長	遠 藤 浩 一
〃	赤十字奉仕団宮城県支部委員会委員長	大 内 修 道
〃	ライオンズクラブ国際協会 332-C 地区 キャビネットアドバイザー	沖ノ井 順子
〃	宮城県私立中学高等学校連合会 学校法人仙台育英学園理事長	加 藤 雄 彦
〃	一般社団法人宮城県薬剤師会副会長	金 田 早 苗
〃	宮城県保健福祉事務所長等会議保健・医療専門部会 保健福祉部技術参事兼仙台保健福祉事務所保健医療監 兼仙南保健所長	西 條 尚 男
〃	公益社団法人宮城県医師会会長	佐 藤 和 宏
〃	宮城県教育委員会教育長	佐 藤 靖 彦
〃	宮城県赤十字血液センター所長	鈴 木 聡
〃	公募委員	鈴 木 学
〃	仙台市社会学級研究会会長	千 田 恵
〃	日本赤十字社宮城県支部事務局長	千 葉 章
〃	株式会社河北新報社 営業局次長兼業務推進部長	永 山 ゆ み
〃	一般社団法人宮城県経営者協会専務理事	成 田 努
〃	宮城県青年会議事務局長	渡 辺 能 久

(任期 令和7年8月31日まで)

宮城県保健福祉部薬務課

仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号
(献血に関すること : 022-211-2654)
(血液製剤に関すること : 022-211-2652)
<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/>

宮城県赤十字血液センター

仙台市泉区明通二丁目 6 番 1 号
(022-290-2501)
<http://www.miyagi.bc.jrc.or.jp/>